

地域センター事業

[善光寺バレー地域センター]

I 産学官交流事業

1 善光寺バレーコラボネット

善バレー地域企業における経営者、技術管理者、中堅技術者及び大学等関係者の交流会を開催し、企業間の技術交流や産学官交流を促進した。地域企業の共同技術開発へ向け、会員企業の得意とする技術の紹介などに力を入れて支援した。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 6. 29	長野市	平成 29 年度通常総会 ・平成 28 年度事業報告について ・平成 29 年度事業計画等について 第 53 回例会（平成 29 年度第 1 回） ≪講 演≫ 「航空機部品産業への参入」決断するには 株式会社環境経営コンサルティング 代表取締役会長 味木 美隆 氏 ≪会員発表≫ 「開発の歴史と最近の新製品」 オリオン機械株式会社開発本部開発部長 丸山 強志 氏	29
29. 9. 29	長野市	第 54 回例会（平成 29 年度第 2 回） ≪講 演≫ 「制御工学を用いたソリューション技術開発を目指して」 ～アクティブ除振台から野菜自動収穫装置まで～ 信州大学 副学長・学術研究院（工学系）教授 千田 有一 氏 ≪会員発表≫ ①「稼働監視システムとその開発について」 飯山精器株式会社システム開発部 部長 長谷川 保 氏 ②「長野日本無線株式会社のご紹介」 長野日本無線株式会社 R&Dセンター 研究開発グループ 主幹 新井 栄 氏	23
29. 10. 19	つくば市	第 55 回例会（平成 29 年度第 3 回） 「テクノブリッジフェア 2017」見学会 国立研究法人 産業技術総合研究所 つくばセンター ≪講 演≫ 「産総研つくばセンターの概要説明」 産業技術総合研究所 イノベーション推進本部 地域連携推進部 関東地域連携室室長 川村 栄浩 氏 ≪展示会場見学≫ ・パネル・デモ展示の見学 ・ピッチ会、セミナーの聴講	22
30. 3. 2	長野市	第 56 回例会（平成 29 年度第 4 回） ≪講演会≫ ①「デジタル時代の埋蔵金発掘 アナログを探せ —【今日からできる】中小企業の IoT」 株式会社アルファ TKG 代表取締役社長 高木 俊郎 氏 ②「当社が取り組んでいること」 株式会社共進 代表取締役社長 五味 武嗣 氏	21

2 スマートネットワーク交流事業

技術・研究開発に携わる企業人の交流の場である「スマートネットワーク」に対し、先端技術者及び研究情報と接触できる機会を提供する等の支援を行うとともに、交流活動を通じて明らかになった会員の持つ技術的課題・営業的課題解決へのコーディネートを実施した。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 5. 19	長野市	平成 29 年度通常総会 <ul style="list-style-type: none"> ・平成 28 年度事業報告及び収支決算報告等について ・平成 29 年度事業計画及び収支予算等について ≪記念講演≫ 「可視化で組織を活性化」 ～MFCA 継続導入企業などから得られた知見をもとに～ 信州大学経 法学部 応用経済学科 准教授 関 利恵子 氏	24
29. 7. 7	伊那市	第 1 回例会（大学等見学会） 【南信工科短期大学校】 ≪ミニ講演会≫ 「企業との連携による人材育成」 副校長兼電気・制御技術科教授 手塚 佳夫 氏 ≪施設見学≫ 工科短大の施設・設備の見学 【信州大学農学部】 ≪ミニ講演会≫ 「研究内容・技術シーズのご紹介」 農学生命科学科 准教授 下里 剛士 氏 農学生命科学科 准教授 松島 憲一 氏 ≪研究室見学≫ 下里研究室、松島研究室	18
29. 10. 19	つくば市	第 2 回例会（産総研見学会） 「テクノブリッジフェア 2017」見学会 国立研究法人 産業技術総合研究所 つくばセンター ≪講 演≫ 「産総研つくばセンターの概要説明」 産業技術総合研究所 イノベーション推進本部 地域連携推進部 関東地域連携室 室長 川村 栄浩 氏 ≪展示会場見学≫ <ul style="list-style-type: none"> ・パネル・デモ展示の見学 ・ピッチ会、セミナーの聴講 	22
29. 12. 22	長野市	第 3 回例会（会員発表） ①「丸真製作所の現状とスマートネットワークとの歩み」 株式会社丸真製作所 取締役 三ツ井 伸二 氏 ②「12年のCD、ADでやってきたこと」 須坂市 産業振興部 産業連携開発課 産業アドバイザー 坪井 開 氏	23
30. 2. 23	長野市	第 4 回例会（会員発表） ①「水素ガスの活用について～医療・健康分野での利活用～」 株式会社ミュウテック 代表取締役 南 正良 氏 ②「世界最高レベルの光吸収特性と耐久性を持つ太陽熱吸収体」 ナノフロンティアテクノロジー株式会社 代表取締役 津田 薫 氏	22

3 善バレミニ学会

大学及び高専等と地域企業による共同研究の成果を発表する「善バレミニ学会」を長野高専と共同で開催し、技術開発者の交流と産学官連携による研究開発の取組みを支援した。

(1) 善バレミニ学会

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 11. 29	長野市	善バレミニ学会（善光寺バレー研究成果報告会 2017） ≪研究報告・事業紹介≫ ①「超滑水性シートによる管内の流体摩擦抵抗削減効果について」 国立長野高専 羽田 喜昭 氏 ②「衝撃現象を利用した薄板の接合について」 国立長野高専 宮崎 忠 氏 ③「高周波磁性材料の応用技術～負の透磁率を利用した表皮効果の抑制技術～」 国立長野高専 中島 利郎 氏 ④「高周波差動線路における技術課題と展望」 国立長野高専 中山 英俊 氏 ⑤「食品廃棄物系バイオマスのメタン発酵技術における展望と課題」 国立長野高専 浅野 憲哉 氏 ⑥「外国人技能実習制度のご案内 ～世界に羽ばたく人材を～」 全国人材支援事業協同組合 代表理事 菊池 博文 氏 ⑦「ドローンを用いた森林環境におけるレーザースキャナ測量と写真測量の検証」 株式会社ラポーザ 荒井 克人 氏 ⑧「高耐圧熱交換器の開発と水素社会へ向けた取組み」 オリオン機械株式会社 吉岡 万寿男 氏 ⑨「県工業技術総合センターにおける設計支援技術～最適化設計技術を考える～」 長野県工業技術総合センター 宮嶋 隆司 氏 ≪特別講演≫ 「多様な資金調達による市民参加型事業の展開」 株式会社KRC 宮入 賢一郎 氏	52

(2) 長野高専技術交流会

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 7. 5	長野市	第52回技術交流会 ≪技術シーズ発表≫ 「見えないものを見る・想像する力の育成とモノづくり ～現物がつながり解析と実験を目指して～」 長野高専 機械工学科 教授 渡辺 昌俊 氏 ≪企業プレゼンテーション≫ ①「地域の宝物、カラマツ材を生かして新たな仕事づくりへの挑戦」 株式会社すまいー 社長 望月 哲男 氏 ②「カメラ内蔵LED照明によるIoT関連サービスの新たな展開へ」 株式会社テクニカルパートナー 社長 滝澤 聡 氏	27

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 9. 27	長野市	第53回技術交流会 ≪技術シーズ発表≫ 「半導体LSIのチカラ～計算・通信・エネルギーで活用される回路技術」 長野高専 電子制御工学科 教授 吉河 たけふみ 氏 ≪企業プレゼンテーション≫ ①「創業110年、シートの機能を活かした新たな仕事づくりへの挑戦」 株式会社北信帆布 社長 福島 一明 氏 ②「事業継承し問われてきた経営者としての姿勢と気づきから～地域に密着した新たな企業づくりを目指して～」 有限会社稲田製作所 社長 稲田 高広 氏	40

4 インターンシップ交流促進事業

長野高専の実施する「インターンシップ事業」を支援し、学生に対する実践体験の機会の提供を通じて、地域企業と長野高専との交流を促進し共同研究の推進に資するとともに、人材の地域定着化と創業・起業気運の醸成に繋げた。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 4. 19	長野市	企業説明会 ≪オリエンテーション≫ ・長野高専のインターンシップへの取り組み 他 ≪プレゼンテーション（学生対象）≫ ・企業内容、実務訓練内容等（参加企業43社、団体、自治体）	68 学生 200
29. 10. 18	長野市	実務訓練報告会 ≪第1部≫ 受入企業・機関の皆様と学生による報告会 ・実務訓練を履修した学生の体験発表（11名） ・受入先企業等から学生へのメッセージ（参加企業54社） ≪第2部≫ 受入企業・機関の皆様と高専教職員との意見交流会	85 学生 190

5 公設試験研究機関研究成果普及事業

長野県工業技術総合センターの研究成果の活用及び事業化を支援するため、地域内にある食品技術部門における研究成果の普及発表会を共同で実施した。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 11. 30	長野市	食品加工技術研究会 食品加工技術セミナー ≪高校からの発表≫ 「更級農業高等学校食品科学コース課題研究の取組」 更級農業高等学校 教諭 山崎 健悟 氏 ≪製品紹介、試食≫ ①「豆乳こんにゃくつけ麺（坦々スープ・魚介スープ）」 株式会社みすずコーポレーション 商品開発部 荒井 友香 氏 ②「長野県産ドライプルーン」 森食品工業株式会社 研究開発部 山川 満 氏 ③「濃い飲みごちプルーン」 長野興農株式会社 開発部 開発課 依田 真奈未 氏 ≪講演≫ 「内食&外食トレンドからみる現代日本の食事情」 元クックパッド編集長 現 Retty グルメニュース編集長 草深 由有子 氏	41

II 新産業創出支援事業

1 コーディネート活動事業

担当地域の企業や大学等を訪問し、企業ニーズを探るとともに、大学・高専等の技術シーズの発掘を行うコーディネート活動を実施した。また、技術開発・商品化・市場開拓等に関する課題解決や産学官研究開発グループの創出などに向けて効果的な事業企画・運営に努めた。

開催期日	場 所	内 容	参加者数
29.4月 ～ 30.3月	圏域内	活動実績 ・企業訪問 115件 ・大学訪問 21件 ・研究会開催 35件 ・その他 66件 計 237件 活動成果 ・技術シーズ等の紹介 31件 ・共同研究成立 1件 ・事業化・製品化状況 0件 ・提案公募型助成制度提案支援状況 1件(継続のみ1件) 「高効率成形システムを有する複合材向けオートクレーブの研究開発」(3年目) 経済産業省 戦略的基盤技術高度化支援事業	—

2 可視光通信技術研究会

次世代の通信インフラの一つとして期待されている「可視光通信技術」に関して、ハード・ソフト両面の最新研究開発動向、商品化情報及び市場ニーズなどの情報交換等によりビジネス展開の可能性を探るとともに、事業化を目指してビジネスモデルの検討を行った。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29.11.9	長野市	可視光通信技術研究会 第1回研究会 ①「可視光通信によるインドアポジショニングシステムのご紹介」 フィリップス ライティング ジャパン 職務執行者 社長 林田 健悟 氏 ②「守秘性と自由度の高い高速光通信無線のご紹介」 誘電株式会社 新事業推進部 次長 砂川 隆一 氏	31

3 地域エネルギー利用技術研究会

地域資源である「地域の再生可能エネルギー源」の有効利用に必要な新技術の開発を目指す地域製造業の研究開発活動を活性化するため、技術課題の探索、その課題解決に資する技術シーズの紹介等を行うとともに、具体的な研究開発プロジェクトの立ち上げを目指す研究会を開催した。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29.10.10	長野市	地域エネルギー利用技術研究会 第1回講演会 「太陽光発電システムの安全性と保守・メンテナンスビジネス」 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 太陽光発電研究センターシステムチーム 研究チーム長 大関 崇 氏	35

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 12. 5	長野市	地域エネルギー利用技術研究会 第2回講演会 ①「水素社会の実現に向けた取組について」 経済産業省 関東経済産業局 資源エネルギー環境部 資源エネルギー環境課 調査官 村瀬 一世 氏 ②「燃料電池自動車（FCV）の開発動向」 技術研究組合 FC-Cubic 専務理事 (一財)日本立地センター 客員研究員 大仲 英巳 氏	49
30. 2. 28	長野市	地域エネルギー利用技術研究会 第3回講演会 「バイオマスのエネルギー・マテリアル利用技術の開発」 信州大学 繊維学部 化学・材料学科 ファイバー材料工学コース 教授 高橋 伸英 氏	12

4 複合樹脂材料加工技術研究会

近年、注目される高機能樹脂に関する最先端の成形加工技術や、新たな活用が急務な積層造形等の高付加価値型の製造科学技術について調査研究する研究会を開催し、地域に集積するプラスチック産業の経営革新や新分野創出に繋げた。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 7. 18	長野市	複合樹脂材料加工技術研究会 第1回研究会 「セルロースナノファイバーの実用化に向けた技術の動向、 産業化の現状と課題」 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 材料・化学領域研究戦略部 上席イノベーションコーディネータ 平田 悟史 氏	38
29. 12. 12	長野市	樹脂加工先端技術研究会 第2回研究会 「機械解繊法によるセルロースナノファイバーの製造と用途 開発～地方中堅機械メーカーの挑戦～」 モリマシナリー株式会社 セルロース開発室 室長 山本 顕弘 氏	28

5 からだに優しい高機能食品開発支援事業

県内の地域資源と大学等の技術シーズを活用して、高齢者・介護食品やプレバイオティクス食品などの開発・事業化を目指す「からだに優しい食品づくり研究会（長野県食品工業協会主管）」の活動に対し、先端技術シーズを紹介する講演会等の開催を支援した。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 4. 13	長野市	第30回定例会 「チョコレートを取り巻く環境(機能性を中心として)について」 株式会社ロッテ 中央研究所 チョコ・焼菓子研究部長 芦谷 浩明 氏	34
29. 7. 11	長野市	第31回定例会 《技術講習》 ①「過酢酸製剤を使用した食品の衛生管理」 エンビロテックジャパン株式会社 マネージャー 山田 直史 氏 ②「食品アレルギーの現状と検査」 株式会社森永 生産科学研究所 直山 浩 氏	52

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 9. 22	長野市	第 32 回定例会 ≪ながのブランド郷土食第 1 回公開シンポジウム≫ ①「食品流通からみた消費を動かすキーワード」 国分グループ本社株式会社 マーケティング企画部 副部長 花澤 裕 氏 ②「世界を感動させる『日本ワイン』をめざして」 サントリーワインインターナショナル株式会社 執行役員 生産研究本部長 高田 清文 氏	125
30. 1. 15	長野市	第 33 回定例会 ≪ながのブランド郷土食 第 2 回公開シンポジウム≫ ①「笹・よもぎの酵素処理による製菓材料の製造法の開発と商品化」 株式会社小林多男商店 小林 克之 氏 ②「協働で価値製造するブランド戦略」 株式会社伊藤園 CSR 推進部 常務執行役員 CSR 推進部長 笹谷 秀光 氏 ③「腸内細菌が健康と病気に及ぼす影響」 理化学研究所 統合生命医科学研究センター グループディレクター 神奈川県立産業技術総合研究所腸内細菌叢プロジェクト プロジェクトリーダー 大野 博 司 氏	125
30. 2. 27	長野市	第 34 回定例会 ①「発酵食品中の機能性ペプチド」 京都大学大学院 農学研究科 応用生物科学専攻 海洋生物機能学分野 教授 佐藤 健司 氏 ②「田園風景はかけがえのない宝物」 ～スローフード、スローライフと農の力～ 信州味噌株式会社 代表取締役会長 小山 邦武 氏	43

6 可視光通信ビジネス研究会 <ものづくり中小企業・小規模事業者連携支援事業> 事業化WGのフォローアップ

可視光通信技術や身障者支援技術を保有する県内の大学及び長野地域の IT 系企業（ハード・ソフト）などで研究会を形成し、可視光通信技術を活かした「高齢者・身障者の生活支援システム」の開発・事業化を目指した。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 4. 26 ～全 9 回	長野市	≪打合せ会議≫ (9 回) ・秘密保持契約、見本品貸出し管理 ・ナガサカ・IOT・ソリューションズの可視光通信組込み技術 ・しんきんビジネスフェアでビジネスモデルを紹介する案 ・商品化に向けたデモ用見本品の拡販計画・資金調達方法 ・10 月の産業フェアに出展する内容 ・可視光通信＋AR システムへの追加仕様 などについて ≪展示会出展≫ ・長野しんきんビジネスフェア 2017 ・産業フェア in 信州 2017	延 44

7 地域産業活性化支援事業

産業活性化に向けて、地域で実施される共同研究開発活動やものづくり催事等に対し、効果的な事業推進が実施できるよう支援を行った。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 10. 20 ～21	長野市	産業フェア in 信州 2017 ≪製造業技術者向け IoT セミナー≫ 「安い!早い!簡単!常識外れの IoT モニタリングサービスご紹介」 i Smart Technologie 株式会社 執行役員 COO 黒川 龍二 氏 ≪ものづくり特別講演会≫ 「コマツのスマートコンストラクション」 株式会社小松製作所 執行役員 スマートコンストラクション推進本部長(兼) コマツレンタル株式会社代表取締役会長 四家 千佳史 氏 ≪なるほどものづくりセミナー≫ 「IoT 製品で楽しく便利な暮らし」 獨協大学教授 経済アナリスト 森永 卓郎 氏	全体 (13, 331)

8 コーディネータ等連携推進会議

善光寺バレー地域センター管内の企業を支援するコーディネータやアドバイザー等による情報共有や意見交換等を行い地域企業に対する支援体制の強化を図るため、長野地方事務所、北信地方事務所及び長野県よろず支援拠点と共催で連携推進会議を開催した。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 10. 2	長野市	善バレ・コーディネータ連携推進会議 参加各機関からの情報提供及び意見交換	20
30. 3. 12	長野市	長野・北信地域コーディネータ等連携推進会議 平成 30 年度支援施策の説明 経済産業省、中小企業基盤整備機構、新エネルギー・産業技術総合開発機構、長野県中小企業振興センターよろず支援拠点、長野県中小企業団体中央会、長野県産業労働部	41
30. 3. 20	長野市	長野・北信地域 平成 29 年度経済産業省補正予算ものづくり補助金個別相談会	40

III 共同研究等推進事業

1 提案公募型等研究開発プロジェクト運営事業

採択された研究開発プロジェクトに対し、研究活動の推進、進捗管理を行った。

(1) サポイン「高効率成形システムを有する複合材向けオートクレーブの研究開発」

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 4. 21	長野市	サポイン推進方針打合せ (長野県工技センター) 関東経済産業局による証憑類の確認	8
29. 4. 28	長野市	サポイン証憑類の状況確認 ((株) 羽生田鉄工所) 羽生田鉄工所、善バレ	3
29. 7. 6	長野市	研究推進委員会 ((株) 羽生田鉄工所) 羽生田鉄工所他 6 参加者及び善バレ	13
29. 8. 3	長野市	サポイン推進方針の打合せ ((株) 羽生田鉄工所) 関東経済産業局、羽生田鉄工所、善バレ	7

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 12. 1	東京都	サポイン成果展示・応援・技術調査（東京ビッグサイト）	4
29. 12. 12	上田市	信州大学の今後の研究について打合せ（信州大学）	2
30. 1. 12	東京都	サポイン最終ヒアリング事前打合せ サポイン最終ヒアリング（新橋カファルスセンター） 関東経済産業局、羽生田鉄工所、名古屋大学、埼玉工業大学、 東京理科大学、善バレ	5 9
30. 1. 30	名古屋市	サポイン研究状況・物品の確認（名古屋大学） 名古屋大学、善バレ	3
30. 2. 5	野田市	サポイン研究状況・物品の確認（東京理科大学） 東京理科大学、善バレ	3
30. 2. 8	上田市	サポイン研究状況・物品の確認（信州大学） 信州大学、善バレ	2
30. 2. 13	長野市	サポイン証憑類確認（(株)羽生田鉄工所） 関東経済産業局、羽生田鉄工所、善バレ	4
30. 3. 7	深谷市	サポイン研究状況・物品の確認（埼玉工業大学） 埼玉工業大学、善バレ	2

2 提案公募型等研究開発プロジェクトフォローアップ事業

終了したサポイン事業の補完研究等について支援を行った。

(1) サポイン「セル配向制御のための最新金型技術の実用開発」

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 7. 12	長野市	サポインフォローアップ調査 興和ゴム工業(株)、エア・ウォーター・マッハ(株)、善バレ	3
29. 9. 13	長野市	ビジネスマッチング支援事業調査 興和ゴム工業(株)、善バレ	2
29. 9. 22	長野市	サポイン支援制度に関する調査 興和ゴム工業(株)、エア・ウォーター・マッハ(株)、善バレ	3

(2) サポイン「発酵活用でリンゴ加工残渣のキノコ培地化と廃培地の高機能飼料化」

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 7. 12	長野市	サポインフォローアップ調査 協全商事(株)、(株)鎌田工業、国土興産(株)、善バレ	4
29. 9. 13	長野市	ビジネスマッチング支援事業調査 協全商事(株)、善バレ	2
29. 9. 22	長野市	サポイン支援制度に関する調査 協全商事(株)、(株)鎌田工業、国土興産(株)、善バレ	4

(3) 超音波振動を援用した難削材への小径穴あけ加工技術の開発

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 7. 12	長野市	サポインフォローアップ調査 Nikki Fron(株)、アスザック(株)、三共電子(株)、飯山精器(株)、善バレ	5
29. 9. 22	長野市	サポイン支援制度に関する調査 Nikki Fron(株)、アスザック(株)、三共電子(株)、飯山精器(株)、善バレ	5

IV 人材育成事業

1 善バレ・ハイテクセミナー

地域企業の新技術・新製品開発の動きを促進するため、成長が期待される「健康・医療」、「次世代交通」等の技術動向や研究開発型企業における研究成果の早期事業化に向けたマネジメントシステムの構築等をテーマにセミナーを開催し、経営者層等の支援を行った。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 7. 26	長野市	善バレ・ハイテクセミナー 第1回 「IoT時代の産業の新潮流と日本企業の生き残り策」 株式会社東レ経営研究所 理事 産業経済調査部長 チーフエコノミスト 増田 貴司 氏	48
29. 11. 2	長野市	善バレ・ハイテクセミナー 第2回 ①「航空機技術の動向と信州大学及びJAXAの航空技術研究」 信州大学 工学部 教授 柳原 正明 氏 ②「航空機製造における生産技術とQMS」 株式会社MH Iエアロスペースプロダクション 常務取締役 近藤 慎二 氏	48
30. 2. 19	長野市	善バレ・ハイテクセミナー 第3回 「現場発!! ものづくり地域戦略 ～良い設計 良い流れで産業競争力を高めよう～」 東京大学大学院 経済学研究科 教授 同大学 ものづくり経営研究センター長 藤本 隆宏 氏	45

2 応用機械設計研修プログラム

製造現場では高い設計品質能力の技術者が求められることから、長野高専と連携して講義と実習により実践的な設計技術の研修を実施し、技術者のスキルアップとともに将来に向けた研究開発人材の基盤づくりを行った。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 5. 31 ～全8回	長野市	機械設計の基礎実践講座 講師 長野高専機械工学科 教授 長坂 明彦 氏 長野高専技術支援部 市川 敬夫 氏 長野高専電子制御工学科 教授 堀口 勝三 氏 長野高専 特命教授 中村 天昭 氏 長野高専 特命教授 浅沼 和志 氏	延 134
29. 8. 2 ～全2回	長野市	有限差分時間領域法 (FDTD 法) によるEMC解析の基礎講座 講 師 長野高専 教授 楡井 雅巳 氏	延 4
29. 9. 8 ～全2回	長野市	有限差分時間領域法 (FDTD 法) による電磁波解析の基礎講座 講 師 長野高専 准教授 春日 貴志 氏	延 7
29. 11. 2 ～全4回	長野市	精度設計の基礎実践講座 4回 83名 講 師 長野高専 特命教授 中村 天昭 氏	延 83

3 組込システム研修プログラム

デバイス制御からIoTのツールとして普及が進むRaspberry Piを取り上げ、長野高専と連携して「IoT入門講座」を開設し、新製品開発に対応できる実践的技術者を育成した。

開催期日	場 所	内 容	参加者
30. 1. 19	長野市	第1回「IoTに活用するセンサ計測技術」 長野工業高等専門学校 准教授 渡辺 誠一 氏	14

開催期日	場 所	内 容	参加者
30. 1. 26	長野市	第2回「IoTに活用するアンテナ技術」 長野工業高等専門学校 教授 柄澤 孝一 氏	14
30. 2. 9 2. 16 2. 23	長野市	第3回～第5回「Raspberry Pi 機器利用による IoT 入門」 長野工業高等専門学校 准教授 芦田 和毅 氏 准教授 藤田 悠 氏	延 45

4 子供ものづくり科学教室

長野県工業技術総合センターの「親子ものづくり教室」及び長野少年少女発明クラブの「科学工作教室」を共催等し、金属製のオリジナルキーホルダーづくりや手回し発電機で電気を貯め走る自動車づくりの体験を通じて、「科学する心」を醸成した。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 6. 10 ～11	長野市	科学工作教室 ～電気について学ぶ～ ・手回し発電機で電気を貯め走る自動車づくり教室（4回）	147
29. 7. 31 ～8. 2	長野市	平成 29 年度工業技術総合センター 材料技術部門 夏休み公開 ～科学に親しむ夏休み～ ・親子ものづくり教室 「ぴかぴかキーホルダーを作ろう！」 「おしゃれな♪LED アートキャンドルライトを作ろう！」 ・体験教室 「電子顕微鏡」、「エックス線検査装置」、「三次元デジタイザ」、 「材料強度試験機」の実演 ・一般施設見学 材料技術部門の業務・研究成果の紹介、設備・機器の見学など	3 日間 82

V 広報等事業

メルマガ「善バレニュース」の配信

テクノ財団が実施する事業や各種技術開発支援制度・経営情報の提供をタイミング良く配信するとともに、地域企業と当センターとの効果的オンライン接点の形成を目指した。

- (1) ホームページ (<http://www.tech.or.jp/zen/>) による情報提供
- (2) メルマガ「善バレニュース」の配信

参加者計（延べ） 2, 388名

[浅間テクノポリス地域センター]

I 産学官交流事業

1 浅間幹部技術者交流フォーラム

地域企業の技術幹部等が、アドバイザー（大学の先生）や講師、コーディネータと共に、技術シーズやニーズの情報交換を行い、相互研鑽及びネットワークづくりを進め、新たな研究開発を効果的に企画・実施できるように支援した。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 6. 27	上田市	第 49 回 浅間幹部技術者交流フォーラム 「ソフト高分子ナノ粒子が拓く新学術領域」 信州大学 繊維学部 准教授 鈴木 大介 氏	11
29. 10. 12	上田市	第 50 回 浅間幹部技術者交流フォーラム 「システム制御工学を用いたソリューション技術構築と農業用機械への応用」 信州大学 工学部 教授 千田 有一 氏	13
29. 12. 13	上田市	第 51 回 浅間幹部技術者交流フォーラム 「自律型ロボットの知能化に関する研究動向」 信州大学 工学部 准教授 山崎 公俊 氏	16
30. 2. 28	上田市	第 52 回 浅間幹部技術者交流フォーラム 「小型無人航空機ドローンの技術・ビジネス最前線」 信州大学 繊維学部 准教授 鈴木 智 氏	12

2 お出掛け産学交流会

主に県外の有用なシーズを有する大学・研究所等、先生の研究室を直接訪問し、施設を見学しながら産学交流を行った。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 10. 20	千葉市 稲毛区	千葉大学 フロンティア医工学センター& 次世代モビリティパワーソース研究センター見学会 ・産学連携活動の紹介、見学、質疑応答、意見交換等	15

II 新産業創出支援事業

1 コーディネート活動事業

担当地域内の企業を訪問し、技術開発・商品化・市場開拓等の企業の課題解決や、産学官研究開発グループの創出などに向けたコーディネート活動を、より活発に実施するとともに、当地域センター事業に対する企業ニーズを探り、効果的な事業企画・運営に資した。

開催期日	場 所	内 容	参加者
—	上田市 他	活動実績 企業訪問 52 件 大学・研究機関訪問 11 件 研究会開催 108 件 その他 221 件 活動成果 研究シーズの紹介（産学・産産・産官連携） 7 件 提案公募型助成制度等提案支援状況（産学官連携） 3 件	—

2 地域産業革新活動支援事業

地域内で開催される産業展・学会等を支援するとともに、地域コーディネータ連絡協議会等に
参加し、情報共有を行い、産学官連携の活性化を図った。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 9. 30 ～10. 1	佐久市	佐久市の「ぞっこん！さく市」協賛	全体 (57,000)
29. 10. 27 ～28	上田市	上田地域産業展 2017 協賛	全体 (5,941)

3 長野県組込みシステム研究会

県内の組込みシステム産業に対し、技術革新による産業高度化と新産業創出を図る目的で、最
新技術情報等を提供して開発技術力の向上を図ると共に、会員間のネットワークによる相互研鑽
を通じて企業体質の強化を図るため会員企業の自社PRを実施した。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 5. 30	上田市	第1回世話人会 ・平成29年度の活動計画の策定について ・世話人会メンバーについて	9
29. 6. 23	上田市	NISA 共催セミナー打合せ ・日程の調整、講師候補選考 他	4
29. 7. 21	上田市	第1回長野県組込みシステム研究会 ・「RaspberryPi を用いた IoT 研究会」について ・講演会 「500円 WiFi マイコンを用いたパトライトの点灯具合のセン シング事例の発表とデモ」 長野県工業技術総合センター 情報システム部 蜜澤 雅之 氏	34
29. 9. 20	上田市	NISA 共済セミナー打合せ ・講師候補の見直し、セミナー内容検討	4
29. 9. 21	上田市	第1回浅テク・IoT 研究分科会 ・「RaspberryPi の基本・使う前の準備」 ・「Linux の基本」 講師：有限会社ジェイウィンド 代表取締役 国立高等専門学校機構長野工業高等専門学校 客員教授（システム工学）小出 繁樹 氏 以下、講師同じ	22
29. 10. 4	上田市	第2回浅テク・IoT 研究分科会テーマ打合せ	3
29. 10. 19	上田市	第2回浅テク・IoT 研究分科会 ・プログラミング作成のための基礎 ・実際に機材を使い Python でプログラミングを行い動作確認	21
29. 10. 26	上田市	第3回浅テク・IoT 研究分科会テーマ打合せ	2
29. 10. 31	上田市	NISA 共催セミナー打合せ ・セミナー内容検討、講師決定、費用分担について	5
29. 11. 22	上田市	第3回浅テク・IoT 研究分科会 ・各種センサー入力や（PWM）出力させる プログラムを作成して動作確認	17
29. 12. 8	上田市	第4回浅テク・IoT 研究分科会テーマ打合せ	2

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 12. 14	長野市	NISA 共催セミナー打合せ ・会場、段取り確認 他	2
29. 12. 15	上田市	第4回浅テク・IoT 研究分科会 ・カメラモジュールを使った画像処理 ・インターネットを使ったデータ送信：解説 ・Node-RED の簡単な使用方法：解説	15
30. 1. 16	上田市	NISA 共催セミナー打合せ ・役割分担、進行方法、準備等最終確認 他	6
30. 2. 1	長野市	NISA 共催セミナー打合せ ・最終打合せ、請求書について 他	3
30. 2. 2	長野市	第8回 NISA 共催講演会 「IoT/AI がもたらすビジネス変革と価値づくり」第二弾 「価値創造の経営～ I o T でいかに価値を創出していくのか～」 オムロン株式会社 S D T M 推進室長 竹林 一 氏 「デジタルイノベーション IoT/BigData がもたらすビジネス変革」 株式会社インテック プリンシパル 中川 郁夫 氏 「I o T が創る未来 くらし・しごと・ひと」(対談)	66
30. 2. 21	上田市	浅テク・IoT 研究分科会事例報告会	19
30. 3. 5	上田市	NISA 打合せ ・来年度体制について	5
30. 3. 6	上田市	第2回組込みシステム研究会世話人会 (来年度年度活動について)	7

4 感性応用計測研究会

「使いやすさ」、「心地よさ」といった感性をものづくりに取り入れ、感性の数値化及び分析評価を行い、製品開発、デザイン、マーケティングに生かすための調査・研究を行った。今年度は睡眠の快適感「寝心地」の計測・分析・評価の研究を行い、消費者に好まれる寝具（ベット、ふとん、枕等）の商品開発を主とした。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 5. 11	上田市	H29 年度感性応用計測研究会の進め方打合せ ・信大繊維学部 上條先生	3
29. 6. 30	上田市	第1回研究会 ①「ベッドマットレスの詰め物の違いによる寝心地評価」 信州大学大学院理工学研究科 安田愛佳 氏 ②公開実験：N I R S を用いた脳活動計測 ー音と振動呈示が心身反応へ与える影響の計測体験ー 島津製作所：加地氏、山口氏、上籙先生	15
29. 7. 31	上田市	第2回研究会 ①「節水型シャワーの使用満足度を高める要因に関する研究」 T O T O 株式会社 総合研究所 商品研究部 岡本 美南 氏 ②「心拍と皮膚表面温度計測について」 株式会社スキノスNAGANO 坂口 正雄 氏 ③公開実験「NOテスト (ストレステスト) の公開実験」 株式会社スキノスNAGANO 百瀬 英哉 氏	15

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 9. 27	上田市	第3回研究会 ①「環境測定システムの農業への応用」 西山 隆也 氏 バイナリス ②「モーションセンサ（3軸ジャイロセンサ+3軸加速度センサ）による歩行評価」 マイクロストーン株式会社 野澤 秀隆 氏 ③公開実験「THE WALKING による歩行計測および指導」 マイクロストーン株式会 野澤 秀隆 氏	10
29. 12. 12	上田市	第4回研究会 ①「多点表面電極による筋電図の導出とその応用」 信州大学 名誉教授佐 渡山 亜兵 氏 ②公開実験 「バランスチェッカーの紹介とデモ」 マイクロストーン株式会社 代表取締役 白鳥 敬日湖 氏 「LEDCube 照明環境シュミレート光源の紹介およびデモ」 ナモト貿易株式会社大谷 勇造 氏	22
30. 2. 13	上田市	第5回研究会 ①「生理反応計測による温熱快適感評価」 信州大学大学院総合理工学研究科 小山 祐輝 氏 ②「ベッドマットレスの寝心地評価」 信州大学大学院総合理工学研究科 安田 愛佳 氏 ③「分光分布が異なる照明の視覚的印象の違いについての評価」 信州大学大学院総合理工学研究科 小坂 亜由美 氏	12

5 浅テク・3Dプリンター応用研究会 <ものづくり中小企業・小規模事業者連携支援事業>

3Dプリンターの導入企業や導入に関心の高い企業などで研究会を形成し、各メンバーの強みを融合させ、3Dプリンターを活用した具体的な試作品の製作やその市場評価等を行い、地域のものづくり力強化を目指した。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 4. 11	上田市	研究会方針打合せ ・応用研究会活動方針決定、講演会講師決定	4
29. 6. 14	上田市	研究会世話人会 ・第1回研究会の議題など	4
29. 6. 14	上田市	KYB-YS（塩川） ・工場見学及び活動について情報交換	6
29. 6. 26	上田市	第1回世話人会 ・会長（日置電機 水出氏）との活動方針打合せ	4
29. 6. 29	上田市	上田日本無線 ・活動についての情報交換	3
29. 6. 29	上田市	宮原酸素 ・活動についての情報交換	4
29. 7. 4	佐久市	アイカム佐久工場 ・工場見学及び活動について情報交換	6
29. 7. 11	佐久市	鈴与マタイ（中込） ・活動についての情報交換	3
29. 7. 20	上田市	研究会世話人会 ・情報交換の報告及び活動方針について打合せ	4

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 7. 26	上田市	第1回浅テク・3Dプリンター応用研究会 ・H29年度活動方針、3D活用研究会活動の紹介	12
29. 9. 28	上田市	第2回浅テク・3Dプリンター応用研究会 「3Dプリンタによって、変わりつつある「 casting 」ー 様々な casting 技術への 3D プリントの適用とユーザ事例ー」 株式会社スリーディー・システムズ・ジャパン 小林 広美 氏 「 casting 用 3D プリンターの現状と課題」～新材料ブライトフ～ JB サービス株式会社 鈴木 淳一 氏	(15) ハイテクセミナーで 集計
29. 11. 2	佐久市	情報収集	5
29. 11. 13	上田市	打合せ	3
29. 11. 27	上田市	第3回 会員による話題提供 (宮原酸素、KYB-YS、アイカム、エンドレスプロジェクト)	17
30. 2. 22	上田市	第4回 KYB-YS 工場見学及び発表	13
30. 3. 12	上田市	第2回世話人会 ・会長(日置電機 水出氏)と来年度について 他	4

6 佐久ものづくり研究会支援事業

参加企業のノウハウ、固有技術を集結して商品開発に取り組み、会員企業の永続的な発展を通して、地域への貢献を目指している佐久ものづくり研究会の研究開発活動をコーディネータが参加し、支援した。

(1) 全体会

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 4. 27	佐久市	佐久ものづくり研究会全体会議 ・組織の変革と今後の進め方について ・平成29年度の骨格となす事業について	(32)
29. 7. 5	佐久市	総会 ・H28年度事業報告・収支決算書の承認<監査報告> ・H29年度事業計画(案)及び収支予算書(案)の承認 ・今後のスケジュール等について	(40)

(2) 医療機器分科会 (ZERO)

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 6. 16	佐久市	6月例会 ・ダイジョーブの商品化と今後の展開について ・ぞっこんさく市、情報交換など、ブレインストーミング	(12)
29. 7. 19	佐久市	7月例会 ・ダイジョーブの展開(製作着手)、ぞっこんさく市への出展について	(12)
29. 8. 22	佐久市	8月例会 ・ぞっこんさく市への出展レイアウト、ダイジョーブVの製作(途中報告)について	(14)
29. 9. 21	佐久市	9月例会 ・ぞっこんさく市健康みらいさく創造館丸ごと計測について	(16)
29. 10. 25	佐久市	10月例会 ・さく市での活動、出展報告、反省会 他	(12)
30. 1. 10	佐久市	1月例会 ・ダイジョーブの今後、寝たきり ZERO に向けた具体的アイデアについて	(14)

開催期日	場 所	内 容	参加者
30. 1. 30	佐久市	2月例会 ・ダイジョーブの考察、今後の活動計画について	(13)
30. 3. 8	佐久市	3月例会 ・次年度の研究テーマ、ダイジョーブの報告事項等について	(12)

III 共同研究等推進事業

1 提案公募型共同研究開発プロジェクト導入支援事業

3件のテーマについて、サポインへの公募申請に向けた支援を実施したが、採択には至らなかった。

2 提案公募型共同研究開発プロジェクトフォローアップ事業

終了した研究開発プロジェクトに対し、フォローアップ等を行った。

(1) サポイン「高精度厚膜・高安定接合技術を確立した高性能低コスト圧力トランスミッターの開発」＜(株)ジェルモ、長野計器(株)、長野県工業技術総合センター＞

- ・戦略的基盤技術高度化支援事業の成果事例集に関する調査票送付
- ・中小企業庁成果事例集の事例素案に関する修正案提出

(2) サポイン「腕時計型連続血圧測定システム開発」

＜タッチエンス(株)、シナノケンシ(株)、国立大学法人東京大学、学校法人中央大学＞

- ・戦略的基盤技術高度化支援事業の成果事例集に関する調査票送付
- ・中小企業庁成果事例集の事例素案に関する修正案提出 他

IV 人材育成事業

1 “浅テク・ハイテクセミナー&ツアー “ シリーズ

新技術・新製品開発に向けて、今後成長が期待される「健康・医療」、「環境・エネルギー」、「次世代交通」等の分野の先端技術の動向や経営戦略をテーマとしたセミナー、先端のハイテク工場の視察を実施した。

(1) ハイテクセミナー

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 5. 24	上田市	「3Dプリンターの現状と将来展望」 「ハイブリッド金属3Dプリンター「LUMEXシリーズ」のご紹介」 株式会社松浦機械製作所 技術本部 AMテクノロジー ゼネラルマネージャー 緑川 哲史 氏 「ものづくりのプロセスを革新するストラタシスの3Dプリンティングソリューション～試作・開発から生産・製造まで～」 株式会社ストラタシス・ジャパン 営業開発部 アプリケーションエンジニア 小山 丈博 氏	46
29. 8. 4	坂城町	「自動車試作の現状と課題」 株式会社 Bizits パートナーズ 代表取締役社長 鈴木 康夫 氏	23
29. 9. 20	上田市	「宇宙ビジネスの現況と今後の展望」 ～超小型衛星が Game Change を起こす～ 東京大学大学院工学系研究科 教授 工学博士 中須賀 真一 氏	24

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 9. 28	上田市	「3Dプリンターによって、変わりつつある「 casting 」 ー 様々な casting 技術への 3D プリントの適用とユーザ事例ー」 株式会社スリーディー・システムズ・ジャパン 3Dプリンター事業本部 営業部 小林 広美 氏 「 casting 用 3D プリンターの現状と課題」～新材料ブライトープ JBサービス株式会社 3D事業本部長 鈴木 淳一 氏	15
29. 10. 18	上田市	「 AI、IoT によって変貌するビジネス」 株式会社アイティアイ代表取締役 大和 敏彦 氏	38
29. 12. 13	上田市	「製造業のお客様向け AI/IoT 活用 セミナー」 ～社内 AI/IoT 推進のヒントに！事例のご紹介～ 「どんな設備もオンライン化！止まらない生産ラインを目指して」 株式会社インテック 先端技術研究所 堀 雅和 氏 産業ソリューション事業部 安元 幸一郎 氏 「製造現場には製造現場の IoT がある！」 株式会社クオリカ テクノロジーインサイド事業部 斉藤 淳 氏 「エッジコンピューティングによる価値共創」 横河ソリューションサービス株式会社 ソリューションビジネス本部 有吉 猛 氏	48
30. 1. 16	上田市	「モノづくり・匠の技はフィールウェアの時代へ！」 ～ “かわいい” のわざが世界を変える ～ 株式会社 ダヴィンチ・ブレインズ 代表取締役 下川 眞季 氏	43

(2) ハイテクツアー

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 5. 25 11. 8	佐久市	見学会 シチズン時計マニュファクチャリングミヨタ佐久工場 第一弾、第二弾 ・会社/工場の概要説明、ミヨタ佐久工場見学、質疑応答	40 25

2 マネジメントシステム改善研究会

研究開発型企業における新技術・新製品の研究開発とその成果の早期事業化には、各種マネジメントシステム（ISO9001, 14001等）の構築・運用・改善が欠かせない。最新情報の共有や相互啓発により自社システムの向上を目指す研究会を開催した。

(アドバイザー：信州大学繊維学部教授 村上 泰 氏、顧問：森下 裕一 氏)

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 5. 9	上田市	第 31 回研究会 ①アイカム様 自社紹介 アンケート回答の内容について ②年間計画の説明、承認 ③アンケートの悩みごとディスカッション ④アンケートより「経営に関するMSの運用について」 ⑤村上先生 アドバイザーまとめ	29
29. 7. 11	上田市	第 32 回研究会 ①「5月・6月外部審査受審企業の報告」 シチズンファインデバイス、いすゞ製作所、小柳産業 ② 村上先生 アドバイザーまとめ	25

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 9. 12	御殿場市	第 33 回研究会 企業訪問 7 <㈱リコー リコー環境事業開発センター> (訪問企業の説明、現場見学、意見交換 等)	16
29. 11. 8	上田市	第 34 回研究会 ①「海外展開、I A T F 1 6 9 4 9、環境分科会」 ・ 3つのグループに分かれて悩みごとについて議論 ・ 議論内容の発表、全体で議論 ・ 次回以降に継続するか議論 ② 村上先生 アドバイザーまとめ	16
30. 1. 19	上田市	第 35 回研究会 ①「9月～12月外部審査受審企業の報告」 オルガン針、ニッター、日精樹脂工業、上田日本無線 ② 村上先生 アドバイザーまとめ ③ 平成30年度計画について	30
30. 3. 14	上田市	第 36 回研究会 企業訪問 8 <オルガン針(株)開発センター> (ご挨拶、見学、企業説明、マネジメントシステムについて、 意見交換、村上先生まとめ) ・ 来年度計画について、その他	27

3 ミドル管理者養成塾 (パート4)

研究開発型企業において組織の中核を担うミドル管理者の役割は益々重要になってきており、部署チームの事業展開をマネジメントするチーム経営者として必要な知識・スキルを、体系的かつ実践的に学ぶ養成塾を開催した。(講師 ㈱総合教育研究所 代表取締役社長 石橋 正利 氏)

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 6. 13	佐久市	主体的に改革に取り組む管理者へ！ テーマ 「職場のビジョンの共有と実践」	43
29. 7. 13	佐久市	主体的に改革に取り組む管理者へ！ テーマ 「協働し学習し合う関係づくり」	43
29. 8. 8	佐久市	主体的に改革に取り組む管理者へ！ テーマ 「ポジティブな職場の風土づくり」	39

4 浅間ビジネス研究会

研究開発型企業の経営者を対象として、経営の課題を見つけだす眼力を鍛え具体的な解決方法を習得し、実践するための研究会を開催した。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 4. 18	上田市	・ 事業承継について 日置勇二氏 ・ 「トップの仕事改革 各社の実態を比較してみる」 中谷朔三氏	15
29. 5. 23	上田市	・ 「トップの仕事改革 職場を識る」 中谷朔三氏	14
29. 6. 20	上田市	・ 「トップの仕事改革 =各社の実態とその後の取り 組みをどう変えた=」 中谷朔三氏	16
29. 7. 25	上田市	・ 「トピックス 二題」 中谷朔三氏	14
29. 8. 22	上田市	・ 「トップの仕事改革」 中谷朔三氏	16

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 9. 26	上田市	・「トップの仕事 =我が社をどう変えたいのか、その決意は=」 中谷朔三氏	15
29. 10. 24	上田市	・「トップの仕事改革 =何を変えようとして何を変えたか=」 中谷朔三氏	13
29. 11. 28	上田市	・「トップの仕事改革 =不祥事企業の本質=」 中谷朔三氏	15
29. 12. 19	上田市	・「トップの仕事改革 =問題検出力を上げる 廃止 削減 置換の手順が大事=」 中谷朔三氏	12
30. 1. 25	上田市	・「トップの仕事改革 =即断 即決 即効=」 中谷朔三氏	11
30. 2. 20	上田市	・「トップの仕事改革 =一緒に働く上司=」 中谷朔三氏	9
30. 3. 20	上田市	テーマ ・「トップの仕事改革」 中谷朔三氏	12

5 若手技術者養成講座

地域企業における技術力の底上げを図るため、現場で役立つ機械・電気工学の基礎や測定技術等を習得する講座を開催した。

(1) 講座名 機械加工法コース (上田)

(講 師 長野工業高等専門学校 技術教育センター 副センター長 市川 敬夫 氏)

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 6. 21	上田市	第1回 ・機械工作法と工作機械・機械要素・機械材料 ・機械製図	49
29. 6. 28	上田市	第2回 ・旋盤と切削加工・金属の性質と熱処理・研削盤加工	46
29. 7. 5	上田市	第3回 ・フライス盤加工法・穴あけ加工・表面処理・工作測定	43
29. 7. 12	上田市	第4回 ・歯車加工・放電加工・数値制御加工1	43
29. 7. 19	上田市	第5回 ・数値制御加工2 ・まとめ	43

6 子供科学技術教室 (ロボコン)

地域の子供たち(小中学生)を対象に、ものづくりの楽しさを味わい、創造力を養う子供科学技術教室(ロボコン)を開催した。地域企業のボランティア技術スタッフや信大の学生等と共に事業を運営した。

(1) 上田ロボコン

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 5. 31	上田市	第1回ロボコンスタッフ会議 本年度の講習会&大会の日程・場所、内容等 意見交換	(21)
29. 6. 15	同 上	第2回ロボコンスタッフ会議 前回決定事項の確認、進捗確認、募集、ルールブックについて等	(14)
29. 7. 18	同 上	第3回ロボコンスタッフ会議 新ギミックの取得物(ルール、おはじき、ペットボトル)他について	(15)
29. 8. 26	上田市	第1回講習会「ロボコン大会・ロボット製作講習会 「スカベンジャー」競技用ロボット製作講習会	36

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 9. 9	同 上	第2回講習会「ロボコン大会・ロボット製作講習会 「スカベンジャー」競技用ロボット製作講習会	36
29. 9. 23	同 上	第3回講習会「ロボコン大会」出場を目指した 「スカベンジャー」競技用ロボット製作講習会	36
29. 10. 7	同 上	第4回講習会「ロボコン大会」出場を目指した 「スカベンジャー」競技用ロボット製作講習会	36
29. 10. 28	上田市 市体育館	第24回 平成ロボコン大会 ビギナーズクラス&一般クラス	36

(2) 軽井沢*望月ロボコン

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 11. 11	佐久市	2017年度望月教室 (第1回)	16
29. 11. 12	同 上	2017年度望月教室 (第2回)	16
29. 11. 25	同 上	2017年度望月教室 (第3回)	16
29. 12. 9	同 上	2017年度望月教室 成果発表会 駆ける武者ロボ! 国取りメカトロ大合戦 in 佐久 の実施	16
29. 12. 17	軽井沢町 中央公民館	プレ大会 経験者による武者ロボ公開競技 参加数に見学予定数含む	16
30. 1. 12	同 上	2017年度軽井沢教室 (第1回) 新規参加者向けの武者ロボ組立教室	38
30. 2. 4	同 上	2017年度軽井沢教室 (第2回) 経験者も含めた教室、組立調整とチーム編成、ミニゲーム実施	38
30. 2. 18	同 上	2017年度軽井沢教室 (第3回) 経験者も含めた教室、組立調整とチーム編成、ミニゲーム実施	38
30. 3. 4	同 上	2017年度軽井沢教室 成果発表会 駆ける武者ロボ! 国取りメカトロ大合戦 in 軽井沢の実施	38

V 広報等事業

1 情報交流・提供事業

当地域センター事業や各種経営情報の提供を行うとともに、地域企業と当センターとの効果的オンライン接点の形成を目指した。また、ホームページの充実を図るとともに、Eメールにより研究開発・人材育成等の情報を提供した。

開催期日	場 所	内 容	参加者
通年	—	ホームページ (http://www.tech.or.jp/asama/) による情報提供 Eメール同報による講演会等の情報提供	—

参加者計 (延べ) 1,850名

[アルプスハイランド地域センター]

I 産学官交流事業

1 アルプス広域コーディネータ連携事業

地域の産業支援機関のコーディネータ等が参集し、毎月1回定例会議（アルプス広域コーディネータ連絡会議）を開催して、企業の技術シーズやニーズ及び各種の支援制度情報をコーディネータ間で共有し、連携による当地域の企業支援の促進に取り組んだ他、産学官連携交流会事業の共同企画に当たった。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 4. 27	松本市	第1回アルプス広域コーディネータ連絡会議 ・情報交換（各回2時間、参加機関からの持ち寄り資料配布とそれに基づく情報提供等を行う。）	20
29. 5. 19	松本市	第2回アルプス広域コーディネータ連絡会議 情報交換	18
29. 6. 23	松本市	第3回アルプス広域コーディネータ連絡会議 情報交換	17
29. 7. 21	松本市	第4回アルプス広域コーディネータ連絡会議 情報交換	16
29. 8. 24	松本市	第5回アルプス広域コーディネータ連絡会議 ・情報交換、産学官連携交流会事業企画について	17
29. 9. 28	松本市	第6回アルプス広域コーディネータ連絡会議 ・情報交換、産学官連携交流会事業企画について	18
29. 10. 26	松本市	第7回アルプス広域コーディネータ連絡会議 情報交換	15
29. 11. 22	松本市	第8回アルプス広域コーディネータ連絡会議 ・情報交換、交流会	24
29. 12. 21	松本市	第9回アルプス広域コーディネータ連絡会議 情報交換	16
30. 1. 25	松本市	第10回アルプス広域コーディネータ連絡会議 情報交換 	20
30. 2. 22	松本市	第11回アルプス広域コーディネータ連絡会議 情報交換	16
30. 3. 23	松本市	第12回アルプス広域コーディネータ連絡会議 情報交換	17

2 大学・高専・企業との産学官連携交流事業

県内大学等の幅広いシーズを紹介するとともに地域企業の技術と経営情報の展示・プレゼンテーションを行うことで「産」と「学」が知り合う産学官交流会を開催した。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29.10.12	松本市	<p>信州産学官連携機構（SIS）との産学官交流会 in 松本 2017 会場：松本市中央公民館（Mウィング）</p> <p>《研究発表》</p> <p>①「我が国の航空技術の動向と信州大学の活動について 信州大学工学部 航空宇宙システム研究センター 教授 柳原 正明 氏</p> <p>②「着る歩行アシストロボット curara NEW MODEL の開発と展望」 信州大学繊維学部 機械・ロボット工学科 教授 橋本 稔 氏</p> <p>③「地震に備える ～BCP 策定に向けて～」 長野工業高等専門学校 環境都市工学科 教授 古本 吉倫 氏</p> <p>④「劣駆動系の制御技術に立脚したパーソナルモビリティの開発」 諏訪東京理科大学 機械工学科 教授 星野 祐 氏</p> <p>《特別講演》 「金属表面処理のリーディングカンパニーを目指して」 サン工業（株） 代表取締役社長 川上 健夫 氏</p> <p>《企業プレゼンテーション》 企業 4 社の技術紹介 （株）マスターマインド（塩尻市） （株）情報戦略研究所（松本市） （株）ワカ製作所（東京都、安曇野市、麻績村） （株）デリカ（松本市）</p>  <p>企業プレゼンテーション（壇上で 4 社）</p> <p>《ポスターセッション》 パネル・製品展示コーナーにて展示と見学</p>	86
29.10.12	松本市	<p>《交流会》 会場：松本商工会議所 6階 内容：講師、参加者による懇親交流</p>	46

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 10. 4	松本市	第3回研究会 <<企業見学>> 見学先：(株) 関一精機 (1)顧客価値創造プロセスの実践事例の紹介・質疑 (2)企業見学ならびに企業紹介 <<レポートのまとめ報告>> テーマ「各社の人事制度に関するレポート」	18
29. 12. 19	松本市	第4回研究会 <<講演会>> 「企業経営・事業拡大における成功事例・困難事例の紹介とそれに基づく、企業経営者へのアドバイス」 元セイコーエプソン(株) 副社長 丹羽 憲夫 氏 <<交流会>>	18
30. 2. 19	松本市	代5回研究会 <<講演会>> 「品質機能展開の実際」 「売れて・儲かって・安心できる」商品の品質保証システム構築の推進とその実践事例 諏訪東京理科大学 経営情報学部 教授 奥原 正夫 氏	9

3 低エネルギーセンサーネットワーク実用化研究会事業

低エネルギーセンサーネットワーク研究会（ものづくり中小企業・小規模事業者連携支援事業（H26～H28））が開発した、無線通信方式の温湿度センサー端末とゲートウェイ、これらからインターネットを介してデータ取得・情報サービスを可能とするサーバーシステムの実用化を支援するため研究会を開催した。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 4. 26	上田市	第1回研究会 <<議事>> ①事業化プロジェクトの説明 ②長野県テクノ財団の支援事業の説明 ③今後の事業化取り組みの進め方について ④その他	9
29. 7. 5	上田市	第2回研究会 <<議事>> ①「センサー端末・ゲートウェイ販売事業」プロジェクトについて ②会員の退会について ③今後の研究会事業等について ④その他	10
29. 9. 12	上田市	第3回研究会・ <<議事>> ①会員の退会について ②「センサー端末・ゲートウェイ販売事業」プロジェクトに係る新たなユーザー発掘の取組みについて ③「サービスシステム提供事業」プロジェクトについて ④今後の研究会事業等について ⑤その他	12

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 10. 24	上田市	第4回研究会 <<議事>> ①「サービスシステム提供事業」プロジェクトについて ・今後のプロジェクト推進計画 ・プロジェクト参加会員について ・その他 ②今後の研究会事業等について ③その他	12
29. 12. 14	上田市	第5回研究会 <<議事>> ①「サービスシステム提供事業」プロジェクトについて ・プロジェクトの進捗状況等 ・補助金獲得（サポイン）の為の説明 ・その他 ②今後の研究会事業等について ③その他 <<交流会>>	11
30. 2. 7	上田市	第6回研究会 <<議事>> ①「サービスシステム提供事業」プロジェクトについて ・プロジェクトの推進状況等 ・その他 ②今後の研究会事業等について ③その他	10

4 「旬」の技術研究会事業

ものづくり企業経営者から開発技術者までを対象として、新たな技術開発を成功に導くためのプロジェクトマネジメントと先進注目技術をテーマとして取り上げて講演会を開催した。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 8. 25	松本市	第1回研究会 テーマ「挑戦プロジェクトと科学的マネジメント」 講 師 東京大学名誉教授 社会システムデザイン（株） 代表取締役社長 宮田 秀明 氏	37

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 11. 27	松本市	第2回研究会 テーマ「人間工学の観点からみた先進映像技術の現状と展望」 講 師 早稲田大学 理工学術院 教授 河合 隆史 氏	30

5 松本地域産業活性化事業

松本地域の産業高度化と新産業創出促進のため、まつもと工業支援センターと連携して経営革新事例研究会を開始した。経営革新に向けた先進事例を「会社訪問&講演会」で学び、併せて海外展開を志向する企業のための情報提供等を行った。

開催期日	場 所	内 容	参加者
30. 1. 17	松本市	経営革新事例研究会 <<企業訪問>> 訪問先：キッセイコムテック(株) (松本市) <<講演>> ①「新たな付加価値の創生に向けた取り組み」 キッセイコムテック(株) 代表取締役社長 神澤 鋭二 氏 ②「北米における最新 IT 動向と発展企業の共通項」 ジェトロイノベーション促進課 田中井 将人 氏 <<交流会>>	47

6 人体計測&三次元造形技術活用ものづくり研究会

製品のユーザビリティ評価や3次元造形に興味のある会員を集めて、人の行動の計測とその計測データを使ったユーザビリティ評価技術と最新の3次元造形技術を組み合わせた「ものづくり」の活路を探る研究会を支援した。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 10. 31	松本市	第1回研究会 【医療福祉技術シンポジウム】 <<招待講演>> 「これからのアクセシビリティ標準はこれだ！ ～誰もが使いやすいユーザインタフェース最先端と未来～」 一般社団法人日本支援技術協会 理事 田代 洋章 氏 <<一般講演>> ①「健康長寿延伸都市を目指す松本市」 一般社団法人松本ヘルス・ラボ専務理事 降旗 克弥 氏 ②「信州大学に整備された医療機器の効率的な研究・開発・実証環境について」 信州大学 教授 杉原 伸宏 氏 ③「長野県工業技術総合センターにおける取組事例について」 長野県工業技術総合センター環境・情報技術部門 主任研究員 北野 哲彦 氏 ④「視聴覚障害者の歩行技能の評価に関する基礎研究」 諏訪東京理科大学 工学部 助教 井上 拓晃 氏 ⑤「A A A T E (イギリス・シェフィールド) 参加報告」 埼玉県産業技術総合センター 主任 半田 隆志 氏 ⑥「山口県における医療・福祉関連創出のための4年間の取り組み事例」 山口県産業技術センター 企業支援部副部長 松本 佳昭 氏 <<ポスターセッション>>	63

開催期日	場 所	内 容	参加者
30. 1. 30	松本市	第2回研究会 <<講演>> ①「3Dプリンタ最新情報と活用事例」 アルテック(株) 3Dプリンタ営業課 課長 立山 豪 氏 ②「3Dデジタル技術を活用した製品開発事例」 タカノ(株) 技術開発室 主管 中原 健司 氏 ③「設計、生産を支える3Dプリンタ活用事例」 日置電機(株) 技術4部技術10課 主任 柳沢 俊介 氏	39

Ⅲ 共同研究等推進事業

1 提案公募型等研究開発プロジェクト

1 テーマについて、サポインへの公募申請に向けた支援を実施したが、採択には至らなかった。

2 提案公募型等研究開発プロジェクトフォローアップ事業

終了した地域イノベ、サポイン事業の補完研究についてフォローアップを行った。

(1) 植物光合成デバイス実用化支援

【蛍光励起による太陽光改質光合成植物育成システム】

メンバー：きそミクロ(株)、日本装置開発(株)、信州大学、長野県工業技術総合センター
 アルプスハイランド地域センター

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 4 月 ～ 30. 3 月	木曾町他	地域イノベ補完研究リーダー会 (延6回) ・新規開発蛍光励起資材の中規模試作を実施。この活動の中で、最近になりようやく計画した製造が可能となった。	30

(2) 産業用燃料電池実用化支援

【高出力産業用燃料電池スタック実現の為に金型技術、金属プレス技術、実装技術及びめっき技術の高度化研究】

メンバー：(株)IHIシバウラ、(株)サイベックコーポレーション、サン工業(株)
 長野県工業技術総合センター、アルプスハイランド地域センター

開催期日	場 所	内 容	参加者
—	—	国フォローアップ調査に対応 全体活動はせず、各社による個別の事業活動に移行している。	—

Ⅳ 人材育成事業

1 技術者のための実践力パワーアップ講座

指導経験が豊富な講師を招聘し、体験的な学習を通じて若手技術者の設計・開発実務能力のパワーアップを図り、研究開発型技術者としての実践力を養うことを目的とする講座を実施した。

本年度は、品質トラブルの再発防止と想定外トラブル防止を学習テーマとして取り上げて、実務に直結する実践的な技術の習得を目指した。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 11. 7	松本市	テーマ「品質トラブルの再発防止と想定外トラブル防止の賢いやり方」(第1章～第5章) ～10年先輩を2日間で追い抜く実務実習コース～ 講師 国井技術士設計事務所 所長 国井 良昌 氏	34
29. 11. 8	松本市	テーマ「品質トラブルの再発防止と想定外トラブル防止の賢いやり方」(第6章～第11章 グループ発表まで) ～10年先輩を2日間で追い抜く実務実習コース～ 講師 国井技術士設計事務所 所長 国井 良昌 氏	32
			

2 地域企業人材挑戦力育成事業

安曇野地域の産業団体と連携して、技術経営や各種公的支援制度の学習等、ニーズの多いテーマについて研修会の開催計画を練り、環境をテーマとする経営者向けの研修事業を実施した。

開催期日	場 所	内 容	参加者
30. 2. 23	安曇野市	テーマ「地球温暖化の現状と対応・適応について」 講師 地域温暖化防止コミュニケーター 本木 修一 氏	12

3 商品力強化のための研修事業

地域中小製造業が自社の技術、商品競争力の向上に繋げていくために重要な「市場で勝ち残るための商品化プロセス、海外展開のための必須技術等」について学ぶ研修事業を開催した。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 9. 21	松本市	第1回 テーマ「品質機能展開の活用」 「売れて・儲かって・安心できる」商品の 品質保証システムの構築 講師 諏訪東京理科大学 経営情報学部 教授 奥原 正夫 氏	46
30. 2. 19	松本市	第2回 テーマ「品質機能展開の実際」 「売れて・儲かって・安心できる」商品の 品質保証システム構築の推進とその実践事例 講師 諏訪東京理科大学 経営情報学部 教授 奥原 正夫 氏	25

4 夏休み親子ものづくり教室

ものづくりと科学技術に対する子供たちの関心を高めるために、長野県松本地域振興局・長野県工業技術総合センターと共同で、小中学生を対象に夏休み親子ものづくり教室を開催した。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 8. 1	松本市	親子ものづくり教室① 「うちの子ってすごい！時代を先取りプログラミング体験」 会場：工業技術総合センター 環境・情報技術部門 講師：工業技術総合センター職員	26 (子供 15)
29. 8. 2	松本市	親子ものづくり教室② 「LEDで光るオリジナルコースターを作ってみよう！」 会場：工業技術総合センター 環境・情報技術部門 講師：工業技術総合センター職員	33 (子供 18)
29. 8. 2	安曇野市	夏休みおもしろ技術と子どものふれあい教室（午前、午後） ～工場を見て、“ものづくり”に触れる～ 会場：株式会社アズミ村田製作所 講師：株式会社アズミ村田製作所社員 ①工場内見学 ②自転車型ロボット「ムラタセイサク君」の走行見学 ③「ライントレースカー」（黒い線に沿って進む車）製作	111 (子供 56)

V 広報等事業

1 メール配信サービス

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 4 月 ～ 30. 3 月	—	経済産業省、関東経済産業局、長野県、中小企業総合事業団、通信・放送機構、科学技術振興事業団、新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）などの技術開発公募等をEメールにより情報提供	—

2 ホームページの充実

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 4 月 ～ 30. 3 月	—	財団（地域センター）の概要、事業、会員募集、実施状況等を掲載	—

参加者計（延べ） 1, 050名

[諏訪テクノレイクサイド地域センター]

I 産学官交流事業

1 広域産学官交流ネットワーク事業

当地域産業界が力を入れているマイクロマシニング・高付加価値なものづくり・エネルギーハーベスティング技術の動向の分野にポイントを絞り、技術シーズの紹介をする場を提供した。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 8. 29	岡谷市	<p>「ビジネスにつなげる医工連携セミナー」講演会（3者共同開催）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長野県テクノ財団 （メディカル産業支援室、諏訪地域センター） ・長野県中小企業振興センター（よろず支援拠点） ・諏訪圏ものづくり推進機構 <p>≪講演≫</p> <ul style="list-style-type: none"> ①「松本歯科大学に於ける医工連携の取組み」 松本歯科大学 教授 増田 裕司 氏 ②「医学と工学との融合を真に実現する道筋」 日本医工ものづくりコモンズ 副理事長 谷下 一夫 氏 ③「地域で医工連携に取り組むに当たり大切な事」 日本医工ものづくりコモンズ 専務理事 柏野 聡彦 氏 ④「医療機器参入と自社製品開発で経営革新を目指す」 （株）スズキプレシオン 代表取締役会長 鈴木 庸介 氏 ⑤「超柔軟ゲルのニッチトップを目指す（株）タナック」 （株）タナック 代表取締役 棚橋 一成 氏 	61
29. 12. 21	岡谷市	<p>「微細加工、医療・航空産業にも対応可能なマイクロマシニング 関連技術の最新動向」をテーマに開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ①「プラズマリンティングによる微細加工・微細テクスチャ形成」 ～微細形状転写用モールド金型の作製とマイクロスルレイの試作～ 芝浦工大デザイン工学部デザイン工学科 教授 相澤 龍彦 氏 ②「高付加価値を目指す『妙加工』」 中部大学副学長 工学部機械工学科 教授 竹内 芳美 氏 ③「産総研の加工技術とIoTセンサ・デバイス技術」 ～Win-Winの連携へ向けて～ （国研）産業技術総合研究所 エレクトロニクス・製造領域研究戦略部 イノベーションコーディネータ 山内 真 氏 	29

2 諏訪圏工業メッセ2017事業

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 10. 18	諏訪市	<p>「DTF国際ワークショップ in 諏訪」開催 4件の講演を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ①「インダストリー4.0ー日本の中小企業にとって 挑戦かチャンスか」 Noficon（ドイツ） 代表 Norbert Fischer 氏 ②「伝統と精密に基づいた日本の中小企業との連携」 FRITZJUL Buchholz（ドイツ） 代表 Patrick Buchholz 氏 	48

開催期日	場 所	内 容	参加者
		③「日本の中小企業のヨーロッパ市場への進出拡大」 LYOGROUP International (ドイツ) 代表 Sabine Ganter-Richter 氏 代表 Marco Invernizzi 氏 Dieter Streve-Muelhens 氏 ④「“ミャンマー” 無限のポテンシャル」 (株) 西山精密板金 社長 西山 泰登 氏	
29. 10. 19 ～21	諏訪市	諏訪圏工業メッセ2017 (構成団体として参画) 地域センター出展ブース「DTF研究会」 過去最大出展社数、来場者数となった。 全体 出展状況 422 社・団体/558 ブース 来場状況 27,742 人	—

3 圏域内アドバイザー・コーディネーター連携事業

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 7. 3	岡谷市	第1回連絡会議 ・経済産業省の各種施策紹介 ・H29年度長野県の工業施策について ・H29年度諏訪テクノレイクサイド地域センターの事業について ・H29年度ものづくり推進機構事業計画及び工業メッセ2017について ・アドバイザー・コーディネータ情報交換	27
29. 9. 29	諏訪市	第2回連絡会議 ・諏訪圏工業メッセ2017の運営について ・アドバイザー・コーディネータ情報交換	24
30. 2. 20	諏訪市	第3回連絡会議 ・H29年度の活動報告及びH30年度の事業について ・アドバイザー・コーディネータ情報交換	26

II 新産業創出支援事業

1 DTF研究開発事業

会員企業だけでなく他の企業の見学を含め研究会の開催を継続した。また、国際交流事業として諏訪圏工業メッセの一環事業として国際ワークショップ in 諏訪も継続開催した。

分科会活動としてスマートファクトリー分科会ではIoT技術に関する研究開発に取り組んだ。また、今年度より医療分科会を新たに立ち上げ医療ヘルスケア分野の検討を開始した。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 5. 25	岡谷市	第107回研究会 ・定期総会 ・研究会 ・記念講演 「医療機器開発への新規参入の期待と今後の展望」 (国研) 産業技術総合研究所 健康工学研究部門 生体材料研究グループ 上級主任研究員 岡崎 義光 氏	20

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 7. 20	飯田市	第 108 回研究会 ・多摩川精機(株) 工場見学 ・研究会	16
29. 9. 21	塩尻市	第 109 回研究会 ・シスメックスR A(株) 工場見学 ・研究会	26
29. 12. 1 ～12. 2	鯖江市	第 110 回研究会 ・(株)シャルマン 工場見学 ・アイテック(株) 工場見学 ・鯖江商工会議所企業交流会	14
30. 1. 18	岡谷市	第 111 回研究会 ・研究会 ・講演 「低コスト型 IoT の工場内での実証実験取組みの紹介」 塩尻市振興公社 コーディネーター 横澤 幸男 氏 「タラ・レバの医療系会社設立について」 野村メディカルデバイス(株) 社長 森 昭雄 氏	29
30. 3. 15	岡谷市	第 112 回研究会 ・研究会 ・講演 「諏訪圏の未来の環境・エネルギーへの挑戦」 諏訪圏ものづくり推進機構 理事 五味 知佳士 氏 「工業技術総合センター環境・情報技術部門の IoT に関する 取組みの紹介」 長野県工業技術総合センター 部長 武久 泰夫 氏 「薄膜温度センサ、ひずみセンサの開発事例紹介」 長野県工業技術総合センター 研究員 水寄 英明 氏	21
通年	岡谷市 他	幹事会 ・ 11 回開催	延 90
通年	岡谷市	分科会活動 ・スマートファクトリー分科会開催 12 回 ・医療分科会開催 7 月スタート 9 回	延 138 延 77
29. 10. 19 ～10. 21	諏訪市	展示会出展 ・諏訪圏工業メッセ 2017	
30. 2. 2 ～ 2. 3	岡谷市	・ものづくりフェア 2018in おかや	
29. 6. 9 29. 6. 28	岡谷市	技術交流 ・LYOGROUP International との今後の協力について検討 ・鯖江商工会議所来訪 企業視察と意見交換会	11 34

2 医療・ヘルスケア機器開発事業（諏訪圏ものづくり推進機構と共催）

事業参入に向けた取組として「医療・ヘルスケア機器推進研究会」活動を本部・諏訪圏ものづくり推進機構などと共同で加速推進させた。諏訪圏企業などの特徴から「小型・携帯型 医療機器」に目標を絞り活動展開していく方向付けがなされた。

開催期日	場 所	内 容	参加者
30. 3. 22	岡谷市	「産業化特別講演会」 主催：諏訪圏ものづくり推進機構 共催：長野県テクノ財団 ①「在宅を主とした医療機器の将来性と諏訪圏の期待」 (株)スカイネット 代表取締役社長 井上 政昭 氏 ②「バイオデザインを活かした医療機器開発と事業化」 聖路加国際大学教育センター 准教授 宮坂 清之 氏 ③「オール長野の新たな医療機器産業参入支援の試み」 長野県テクノ財団 事務局次長 桐山 潤 氏 ④「諏訪を医療エコシステム拠点バレーにするために」 諏訪圏ものづくり推進機構 遠藤 甲午 氏	80
通 年	諏訪市 他	分科会活動 ・諏訪赤十字病院分科会 4回開催 ・医療・福祉機器参入勉強会 6回開催	延 86 延 28

3 材料研究開発事業

材料の特徴を活かし、企業競争力を向上させるため、企業ニーズに合致した材料について継続して研究活動を推進した。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 8. 30	岡谷市	第1回研究会 ・今年度の活動計画について ディスカッション ・講演 「溶射技術の現状と最新コールドスプレー技術の紹介」 国立大学法人信州大学 学術研究院 教授 榊 和彦 氏	19
29. 9. 6 ～ 9. 7	愛知県 静岡県	【工場見学会】 ・(株)デンソー西尾製作所(愛知県西尾市) 9月6日 ・ジヤトコ(株)(静岡県富士市) 9月7日	16
29. 12. 18	岡谷市	第2回研究会 ・講演 「アルミニウム合金の超微細粒強化と時効析出強化を並立させる3つの方策」 国立大学法人横浜国立大学 大学院 工学研究院 教授 廣澤 渉一 氏	20
30. 3. 8	岡谷市	第3回研究会 ・講演 「砥石内研削液供給方式による難削材の高効率研削」 国立大学法人 東京農工大学大学院 工学研究院 先端機械システム部門 教授 笹原 弘之 氏 ・報告 「CCMのドリル穴あけ試験結果報告(中間報告)」 長野県工業技術総合センター加工部研究員 新村 諭 氏 「CCMの研削試験結果報告」 国立大学法人 東京農工大学大学院 工学研究院 先端機械システム部門 教授 笹原 弘之 氏 「その他情報提供(CCMコーティングサンプルなど)」 (株)小松精機工作所 専務取締役 小松 隆史 氏	18

4 環境・エネルギー技術研究開発事業

再生可能エネルギーの効率的な利用技術に関する情報収集と個別研究を推進した。昨年までの排熱、地中熱を統合し「熱利用」で一本化した。水処理プロジェクトがSEE (Smart Environment and Energy) 研究会として初の装置受注が成立し、災害時の飲用水生成装置(茅野市入札：2,000人/日)として納品した。又、水処理プロジェクト企業を中心にテーマ名「地域企業連携による耐塩素性病原生物対策用の膜技術システム構築」で、ものづくり連携受託事業の採択を受けた。

個別プロジェクト：熱利用、小水力発電、バイオマス、ソーラー、水処理、IT活用

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 6. 7	岡谷市	第1回全体研究会 ①環境・エネルギーの現状と研究会の進め方 諏訪圏ものづくり推進機構 理事 五味 知佳士 氏 ②行政における環境施策推進状況の報告 岡谷市 宮原氏「地中熱利用冷暖房システムについて」 諏訪市 笠原氏「温泉発電状況について」 茅野市 河西氏「三峰川水力発電及び公共施設屋根貸しソーラー発電について」 ③講演「身近になった IoT・AI 技術」 諏訪理科大コンピュータメディア工学科 教授 市川 純章 氏 ④SEE 個別研究会 企画提案&状況説明 6テーマ 各テーマリーダー	36
29. 9. 4	原村	第2回全体研究会 ①研究会の進め方 & 諏訪圏工業メッセ関連依頼事項など 諏訪圏ものづくり推進機構 理事 五味 知佳士 氏 ②講演「バイオマス系廃棄物のエネルギー・資源化の推進」 — 先進的地域モデル事業について — NPO 環境技術サポートジャパン 代表 下平 利和 氏 ③原村「縦の木荘」建設委員会近況報告 原村 建設委員会委員長((株)イツミ会長) 五味 光亮 氏 ④SEE 個別研究会 状況説明 6テーマ 各テーマリーダー	37
29.12. 8	茅野市	第3回全体研究会 ①諏訪圏工業メッセ関連報告 & ものづくり連携受託事業(コンソ)進捗報告 諏訪圏ものづくり推進機構 理事 五味 知佳士 氏 ②講演「諏訪湖の浄化対策・過去・現在・未来」 諏訪湖クラブ 信大名誉教授・理学博士 沖野 外輝夫 氏 ③原村「縦の木荘」建設委員会近況報告 原村 建設委員会委員長 五味 光亮 氏 ④SEE 個別研究会 進捗状況の説明 6テーマ 各テーマリーダー	31
30. 2.28	東京 ビッグサイト	第4回全体研究会(バス視察) 「スマートエネルギーWeek 2018」の見学・視察	11
通年		分科会活動(個別研究テーマ等) ①事務局会議、拡大事務局会議(個別研究会リーダー) 45回 ②個別研究会 26回 ③ものづくり連携支援受託事業(コンソ) 25回	延 189 延 182 延 220

5 ロボット産業研究開発事業

今年度はロボット産業に係わる講演会、展示会等の紹介にとどまり、具体的研究活動に至らなかった。

6 コーディネート活動事業

開催期日	場 所	内 容	件数
H29. 4～	諏訪市他	活動実績 ・企業調査 71 件 ・大学・公設試験場等シーズ調査 20 件 ・研究会開催 144 件 ・その他 34 件 活動成果 ・技術シーズ等の紹介 6 件 ・共同研究成立 3 件 ・製品化 1 件 ・提案公募型助成制度等提案支援 2 件	—

III 共同研究等推進事業

1 提案公募型共同研究開発プロジェクト導入支援事業

1 件のテーマについて公募申請に向けて支援を実施し採択された。

制度名	テーマ名	所管省庁等
戦略的基盤技術高度化支援事業	・青色LEDを用いた高効率シキミ酸新規製法の開発と実用化技術の開発	経済産業省

2 提案公募型研究開発プロジェクト運営事業

前年からの継続テーマ及び上記新規採択テーマについて、管理法人として事業の管理、推進を行った。

制度名	テーマ名	所管省庁等
戦略的基盤技術高度化支援事業	・電解レーザー微細複合加工技術の実用化による微細医療器具の開発	経済産業省
戦略的基盤技術高度化支援事業	・青色LEDを用いた高効率シキミ酸新規製法の開発と実用化技術の開発	経済産業省

3 提案公募型研究開発プロジェクトフォローアップ事業

終了テーマについてその後の実施状況のフォローを行った。

制度名	テーマ名	所管省庁等
戦略的基盤技術高度化支援事業	・SUS304超塑性効果を利用したナノ精度マイクロ部品の加工技術開発	経済産業省
戦略的基盤技術高度化支援事業	・高輝度LED用フォトリソグラフィ用高純度シリコンを形成するインプリントモールド（金型）の研究開発	経済産業省

IV 人材育成事業

1 幾何公差実践研究会

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 5.23 ～ 29.11. 6 (全15回)	岡谷市	講師 CDT研究所 中村 哲夫 氏 第1回研究会～第8回 (座学) 幾何公差の基本 ・幾何公差は何故必要か ・寸法と寸法公差 ・幾何公差の種類と幾何特性 ・幾何公差域の指示方法 ・幾何公差図示の基本 ・データム系の基本と構築など 第9回研究会～第12回 (測定実習) ・幾何偏差(真直度、真円度、直角度、振れ)の現場的測定法 ・三次元測定機による幾何偏差の測定法 第13回研究会～第15回 (各社から提供の図面) ・幾何公差方式の実践事例研究 (図面指示に起因する諸問題の検討)	延 281

2 品質工学研究会

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 6.16	塩尻市	品質工学導入講習会 ・品質工学の基本的考え方 ・MTシステム、等の紹介 講師 (有)増田技術事務所 代表取締役 増田 雪也 氏 講師 東京エレクトロンTS(株) 中山 博之 氏 講師 長野県テクノ財団 岩下 幸廣 氏	32
29. 8.30 ～ 8.31	塩尻市	品質工学パラメータ設計基礎セミナー ・機能とは、実験のやり方、直交表の性質・使い方、動特性の種類、ゼロ点比例式の算出手順、要因効果図、最適条件 ・パラメータ設計実習 講師 KOA(株) マイスター 守谷 敏 氏	17
29.11.10	塩尻市	ものづくりにおけるデータ分析入門セミナー ～タグチメソッドMTシステムの活用～ ・新しいデータ処理方法 (MTシステム) の概要 ・MT法の計算、事例、計算演習 ・T法の計算、事例、演習 ・定性データの数量化 講師：信州大学大学院 特任教授 岩下 幸廣 氏	22
30. 2. 9	塩尻市	品質工学実践交流大会 ・事例発表3件 発表者 タカノ (株) 中原 健司 氏 発表者 増田技術事務所 増田 雪也 氏 発表者 日本電産サンキョー (株) 中西 徹 氏 ・基調講演 講師 アングルトライ(株) 代表取締役 手島 昌一 氏	35

3 環境対応技術研究会

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 6. 1 ～ 30. 3. 1	塩尻市 他	指導：MFC A研究所 代表 安城 泰雄 氏 省エネコンサルタント 竹村 雅志 氏 長野県工業技術総合センターメンバー、他 ・セミナー（5回） ・MFC A関係 1回 ・省エネ関係 3回 ・環境効率評価 1回 ・成果発表会 1回（30.3.1）	延 83 65
通 年	茅野市 松本市 長野市	個別事例研究 ・(株)みやま ・(株)中信高周波 ・(株)みすずコーポレーション	延 24 延 14 延 14

4 新商品開発・製品サービス研究会

（講師、指導：ラーチマネージメントリサーチ代表 村岡 正一 氏）

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 6. 6	岡谷市	第1回：ニーズを踏まえた新商品開発 ・研究会の概要 ・新商品開発のポイント ・マーケティングと顧客ニーズの整理	18
29. 6. 20	岡谷市	第2回：新商品の問題未然防止 ・製品開発における設計の重要性 ・信頼性確保における設計の重要性	17
29. 7. 11	岡谷市	第3回：新商品開発ワークショップ ・ワークショップⅠ：言語データの整理と展開 ・ワークショップⅡ：FMEA、FTA 解析	13
29. 8. 1	岡谷市	第4回：製品サービス設計 ・生産性向上のガイドライン ・サービス化の要件 ・顧客をセグメンテーションするとは	17

V 広報等事業

1 情報交流、提供事業

テクノ財団が実施する事業や国等の施策に関する情報をホームページやメール配信にて提供を行った。

参加者計（延べ） 2, 316名

[伊那テクノバレー地域センター]

I 産学官交流事業

1 次世代経営者による異業種交流会

次世代を担うものづくりの経営者が、地元等で活躍する企業の経営者の講話や工場見学を通じて、自社の様々な課題解決や提携したい案件の情報収集等を行う情報交換会を開催した。具体的活動として、訪問先企業の経営者から取り組んできた企業経営のノウハウを学ぶとともに、参加者の交流を通じて、新ビジネス分野や新技術分野で連携できるテーマを見つけ、連携プロジェクトを企画・実施することに資するネットワークを形成し次世代産業の創出に役立てた。

開催期日	場所	内 容	参加者
29. 5. 12	伊那市	次世代経営者による異業種交流会（総会）	30
29. 7. 4	伊那市	次世代経営者による異業種交流会（受注促進）	12
29. 7. 26	伊那市	次世代経営者による異業種交流会（役員会）	12
29. 8. 3	南箕輪村	次世代経営者による異業種交流会（定例会） （株）東信鋼鉄、（株）マシンエンジニアリング工場見学	32
29. 9. 25	伊那市	次世代経営者による異業種交流会（IoT勉強会・第1回）	22
29. 9. 28	伊那市	次世代経営者による異業種交流会（受注促進）	10
29. 10. 3	伊那市	次世代経営者による異業種交流会 （若手経営者層向けセミナー・第1回）	18
29. 10. 6	伊那市	次世代経営者による異業種交流会（定例会） さかきものづくり展見学と企業見学・BtoBビジネス商談会 KYB-YS(株)、（株）竹内製作所 工場見学	20
29. 11. 1	伊那市	次世代経営者による異業種交流会 （若手経営者層向けセミナー・第2回）	13
29. 11. 27	伊那市	次世代経営者による異業種交流会 （若手経営者層向けセミナー・第3回）	13
29. 12. 4	伊那市	次世代経営者による異業種交流会（IoT勉強会・第2回）	13
29. 12. 21	伊那市	次世代経営者による異業種交流会（受注促進）	10
30. 2. 6	伊那市	次世代経営者による異業種交流会（定例会） 講演「長野県ICTスマートファクトリー推進事業」について （一社）長野県経営者協会 原田岳志 氏	27
30. 2. 16	伊那市	次世代経営者による異業種交流会（IoT勉強会・第3回）	8
30. 3. 23	伊那市	次世代経営者による異業種交流会（役員会）	12

2 地域産業活性化支援事業

地域協議会等を通じて把握した地域の産学官の抱える支援ニーズに応える産業振興事業について、産学官の緊密な連携体制を構築して取り組んだ。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 6. 14	飯田市	南信州産業活性化協議会・総会	(1)
29. 7. 18	伊那市	伊那市新産業技術推進協議会	(1)
29. 7. 18	伊那市	上伊那産業活性化協議会・幹事会	(1)

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 10. 21	伊那市	伊那市ドローフェス in INA Valley	(1)
29. 11. 16	上伊那郡	上伊那産業活性化協議会・関係機関情報交換会	(1)
30. 1. 19	伊那市	INA Valley 産業支援ネットワーク会議	(4)
30. 3. 6	伊那市	INA Valley 産業支援ネットワーク会議	(2)
30. 3. 27	伊那市	上伊那産業活性化協議会幹事会	(1)
30. 3. 20	伊那市	伊那市新産業技術推進協議会	(1)

II 新産業創出支援事業

1 コーディネート活動事業

技術開発・研究開発に取り組んでいる地域企業や大学、研究機関等をコーディネータが積極的に訪問し、企業ニーズ、技術シーズの発掘や課題把握を行い、産学官連携および産・産連携の研究會活動や共同研究などへ繋げるとともに、提案公募型助成制度の活用等を支援し、新技術・新商品開発、販路開拓等を促進した。

開催期日	場 所	内 容	参加者
4～3月	伊那市 他	活動実績 企業訪問 104件 大学、公設試験場等訪問 26件 研究会開催 55件 提案公募等支援件数 5件 活動成果 事業化・製品化 0件 ・ものづくり補助金申請支援、採択 0件 ・戦略的基盤技術高度化支援事業申請、採択 4件 事業管理機関として事業支援・管理を実施	—

2 伊那谷アグリノベーション推進機構連携事業

信州大学農学部から提供された技術シーズを活用した新産業創出に向けた活動を、伊那谷アグリノベーション推進機構や地域の産学官関係機関等と連携して行った。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 5. 26	南箕輪村	伊那谷アグリノベーション推進機構 総会	(1)
29. 8. 4	飯田市	シンポジウム 「食と健康について」	(1)
29. 9. 22	駒ヶ根市	体験講座「生薬を身近に」養命酒工場・生薬圃場見学	(1)
29. 12. 11	飯田市	健康・長寿勉強会 講演「食のバリアフリー化を実現！凍結含浸法 専用調味料 TRONを用いた新しい介護食の世界」 (有)クリスターコーポレーション 豊田文彦 氏	32
29. 12. 15	南箕輪村	研究助成成果発表会及び各種勉強会活動報告会	(1)

(1) 次世代工業化農業研究会

今後の農業における生産性向上、機能性向上、付加価値向上を図るための技術開発に着目し、大学、農業関係団体、栽培事業者、設備事業者が連携して具体的なニーズに基づいたテーマで

事業を推進した。農業ICTの活用と農業センシング技術の開発を中心に取組んだが、次年度以降は個別に活動することとなり研究会は解散した。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 5. 30	伊那市	WG活動 養液分析	3
29. 9. 5	伊那市	セミナー『農業ICT-UECS-piによる環境制御の構築』 「ミニトマトハウスにおける環境制御の導入事例の紹介」 元気・はつらつ農園株式会社 加藤 敦 氏 「UECS-piによる環境制御システムとその活用」 フラワーガーデン佐藤 佐藤 光 氏	28
30. 3. 16	上田市	視察研修『(株)須藤物産 AI環境制御による温室トマト栽培』	10

(2) 信州機能性食品開発研究会

地域の特産物のもつ多様な機能性や加工技術により機能を高める方法等に関する情報を提供するとともに、機能性食品の開発事例等を紹介する事によって、関連企業の新しい機能性食品の開発の活性化を図る活動を進めた。また、信州大学農学部と連携し、同大学の有する技術シーズ・リソースの活用による関連企業の効果的な新技術・新商品開発の促進を支援した。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 5. 23	伊那市	役員会 ・H29年度事業計画 ・H29年度役員体制 等について	10
29. 7. 12	伊那市	総会 ・H28事業報告、決算、H29事業計画、予算 《講演会『産学連携による機能性食品開発』》 ①「産学連携による機能性食品開発と公的開発支援 ～ポイントと事例～」 科学技術振興機構 JST 産学連携フェロー 二階堂 知己 氏 ②「信州の伝統野菜「野沢菜」の機能性に関する研究」 信州大学大学院総合理工学研究科農学専攻 助教 田中 沙智 氏 ③「信州大学における産学連携の現状と未来構想」 信州大学学術研究・産学官連携推進機構 助教 松田 元規 氏	63
29. 11. 17	南箕輪村	《講演会》 ①「長野県の食品製造業振興ビジョンについて」 長野県産業労働部ものづくり振興課 課長 沖村 正博 氏 ②「信州味噌由来乳酸菌の産業利用」 信州大学農学部 准教授 河原 岳志 氏 《パネルディスカッション》 「長野県関連の機能性表示食品の現状と将来展望」 《ポスター発表》 信州大学農学部を中心に 31 件の発表	74
30. 1. 29	伊那市	《講演会》 ①「食品関連中小企業様にご利用いただける経済産業省補助金メニューのご紹介」 関東経済産業局 産業技術課 技術企画第一係長 伊藤 広幸 氏 ②「食品による免疫応答の腸内細菌を介した制御」 信州大学 バイオメディカル研究所 荻田 佑氏	32

開催期日	場 所	内 容	参加者
		③ 「【Field Checker Project】-IoT システムの取組と事例紹介-」 (株) 旭 代表取締役社長 増澤 久臣 氏 三井共同建設コンサルタント (株) 弘中 真央 氏	
30. 3. 7	伊那市	役員会 《講演会》 ① 「栗渋皮抽出物による抗糖化と美白効果」 長野県工業技術総合センター食品技術部門 水谷 智洋 氏 ② 「ブドウプロアントシアニジンの抗腫瘍活性」 信州大学学術研究院農学系教授 真壁 秀文 氏 ③ 「高機能性ヤマブドウ新品種の栽培とワイン醸造」 信州大学学術研究院農学系教授 春日 重光 氏	31

3 飯田航空宇宙プロジェクトとの連携事業

航空宇宙産業集積の取組みにおいて南信州・飯田地域が抱える技術的課題を、長野県工業技術総合センターや他地域の企業や信州大学等を巻き込んで、飯田地域と連携して解決することを通じて、航空宇宙産業集積を県内全域に波及させるべく、以下の取組を実施した。

(1) 技術マッチング支援

(2) 研究開発プロジェクトの企画運営支援

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 4. 5	飯田市	飯田航空宇宙プロジェクト第 80 回会議 ・2016 年度プロジェクト活動レビューと 2017 年度方針 ・2017 年度の各社の目標、活動方針 他	(1)
29. 5. 10	飯田市	航空機産業中核企業育成事業推進会議 ・「航空機システム拠点形成推進事業」(長野県)の実施について関係者と活動内容を整合	(1)
29. 6. 5	長野市	長野県航空宇宙産業推進事業打ち合わせ	3
29. 6. 14	飯田市	航空機産業中核企業育成事業キックオフ講演会 「航空機製造における生産技術と QMS」 (株)MHI エアロスペースロダクション 常務取締役 近藤 慎二 氏 他	(2)
29. 6. 28	名古屋市	(一社)中部航空宇宙産業技術センター総会 記念講演：株式会社 IHI 理事 航空・宇宙・防衛事業領域 民間エンジン事業部 事業部長 盛田 英夫 氏	(2)
29. 7. 11	飯田市	信州産学官連携機構 (SIS) 産学官交流会に関する打ち合わせ	3
29. 7. 25	名古屋市	航空機エンジン部品加工トライアル説明会 「航空機エンジン部品加工トライアルの概要説明」 名古屋商工会議所 モノづくり・新産業グループ 課長 白木 氏	(1)
29. 7. 28	岡谷市	航空機中核企業育成事業グループ研究会 「航空機の一般知識、生産技術」 (株)MHI エアロスペースロダクション 野呂 慎一 氏	(1)
29. 8. 9	飯田市	飯田航空宇宙プロジェクト第 82 回会議 ・エアロマート名古屋出展について ・ワーキングチーム活動報告	(1)
29. 8. 21	名古屋市	航空機部品供給システム研究会第 22 回定例講演会 「航空機部品産業における生産管理・品質保証」 中部経済産業局 地域経済部次世代産業課航空宇宙室 係長 渡邊 大祐 氏 他	(1)

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 8. 22	飯田市	航空機産業中核企業育成事業グループ研究会 「航空・宇宙機器の機械加工技術」 (株)MHI エアロスペースプロダクション 野中 正 氏	(1)
29. 9. 21	岡谷市	航空機中核企業育成事業グループ研究会 「航空機に用いられる板金部品の材料、種類、特徴と、これら板金加工に関する概要」 (株)MHI エアロスペースプロダクション 岩田 大二 氏	(1)
29. 9. 25	名古屋市	第3回航空機産業クラスターフォーラム 「航空機部品産業支援の現状と今後」 経済産業省 製造産業局 航空機武器宇宙産業課 航空機部品・素材産業室長 斎藤 賢介 他	(1)
29. 10. 11	飯田市	飯田航空宇宙プロジェクト第83回会議 ・エアロマート名古屋参加結果レビュー ・ワーキングチーム活動報告	(1)
29. 10. 26	春日井市	航空機中核企業育成事業 航空機関連先進企業視察 ・訪問先：玉川工業株式会社 参加者：27名	(1)
29. 11. 15	茅野市	航空機産業拡大フォーラム 「ボーイングと日本の航空宇宙産業とのユニークなパートナーシップ」 ボーイングジャパン(株)代表取締役社長 ブレットC・ゲリー 氏 他	(1)
29. 11. 17	飯田市	航空機中核企業育成事業グループ研究会 「航空機の部品検査」 (株)MHI エアロスペースプロダクション 西井 昭彦 氏	(1)
29. 12. 1	飯田市	飯田航空宇宙プロジェクト第84回会議 ・長野県テクノ財団活動状況報告、ワーキングチーム活動報告	(1)
30. 1. 18	飯田市	航空宇宙産業集積促進事業 施策打ち合わせ	4
30. 1. 31	名古屋市	航空イノベーションセミナー C-ASTEC 「型式証明検査について」 国土交通省 航空局 安全部航空機安全課 航空機技術審査センター 所長 北澤 歩 氏 他	(1)
30. 2. 7	飯田市	飯田航空宇宙プロジェクト第85回会議 ・長野県テクノ財団活動状況報告、ワーキングチーム活動報告	(1)
30. 3. 14	岡谷市	航空機中核企業育成事業 加工トライアル報告会 ・加工トライアル参加企業2社、成果報告	(2)

(3) 展示会出展支援

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 5. 22	名古屋市	エアロマート名古屋参加募集説明会 ・Aeromart Nagoya 2017 開催概要について ・サプライヤーに期待する要素について	(1)
29. 5. 26 29. 9. 4	名古屋市	エアロマート名古屋支援会議 ・エアロマート名古屋 2017 参加支援状況について ・各県や産業支援機関の取り組みについて	(1) (2)
29. 9. 26 ~28	名古屋市	エアロマート名古屋 参加企業：261社（参加者：578名） ・会期中、参加企業1社のBtoBミーティングを支援 ・会場：名古屋市中心企業振興会館（吹上ホール） ・支援企業1社 成果：商談18件	-
29. 11. 8	名古屋市	エアロマート名古屋支援会議 ・エアロマート名古屋 2017 結果レビュー ・各県および産業支援機関の活動結果レビュー	(1)

(4) 品質保証規格の取得支援

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 6. 1 ～ 2	飯田市	JISQ9100 内部監査員養成研修 講師：あどばる経営研究所 所長 草野 喜義 氏	23
29. 6. 27	伊那市	JISQ9100:2016 規格解説および認証取得ガイダンスセミナー 講師：日本検査キューエイ株式会社(JICQA) 執行役員 審査本部 審査第5部長 鈴木 登志夫 氏	13 社 25
29. 12. 13 ～14	伊那市	JISQ9100 内部監査員養成研修 ・講師：日本検査キューエイ株式会社(JICQA) 執行役員 審査本部 審査第5部長 鈴木 登志夫 氏	20

4 信州型温間複合プレス加工研究会

県下のプレス企業が最も得意とする順送プレス加工に加熱技術を複合させ、従来の順送プレス加工では困難であった材料の成形加工技術(熱可塑性CFRPシートのプレス加工)に取り組み、一定の成果が得られた。今後は各社が独自に取り組むことになり本年度にて解散した。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 6. 23	諏訪市	研究会解散会	19

5 試作モデル構築事業

試作事業を通じて新技術や新工法を習得し、新産業の創出を図ることを目的とした研究会立上げのための支援を実施した。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 5. 8	伊那市	第10回定例会 試作モデルの検討結果報告と今後の計画	12
29. 6. 13	伊那市	第11回定例会 トライアル案件の検討	11
29. 6. 29	駒ヶ根市	褥瘡診断システム打合せ	4
29. 8. 2	伊那市	第12回定例会 トライアル案件の課題検討報告と今後の対応	12
29. 10. 5	伊那市	第13回定例会 トライアル案件の課題検討報告と今後の対応	13
30. 1. 31	伊那市	第14回定例会 トライアル案件の課題検討報告と今後の対応	12

6 スマート看護・福祉研究会

ものづくり連携支援事業のひとつとして昨年度までの3年間取り組んだ研究成果の事業化を目的として、リハビリテーション用の器具等が必要な病院、福祉機器を開発している企業、3次元スキャナーや3次元プリンターを使って商品開発をしている企業等の強みを融合させ、試作したリハビリテーション用の器具等の効果を病院で実証しながら、迅速・安価にオーダーメイドで製作するシステムを開発し、新たなリハビリテーション器具等の供給ビジネスを地域の新産業として創出することを目指した活動を実施した。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 4. 24	駒ヶ根市	第30回研究会 地域における産学官金プロジェクトについて、製品開発検討	15
29. 5. 23	駒ヶ根市	第31回研究会 看護(介護)用椅子のプレゼン	9
29. 6. 26	駒ヶ根市	第32回研究会 製品開発検討	11
29. 7. 25	駒ヶ根市	第33回研究会 製品開発検討	13

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 8. 23	駒ヶ根市	第 34 回研究会 製品開発検討	10
29. 8. 25	飯田市	飯田メディカルバイオクラスター講演会参加	(1)
29. 9. 4	駒ヶ根市	看護（介護）用椅子の試作品検討会議	8
29. 9. 25	駒ヶ根市	第 35 回研究会 製品開発検討	12
29. 9. 29	東京都	第 44 回国際福祉機器展視察（東京国際展示場） 福祉機器の情報収集	(2)
29. 10. 24	駒ヶ根市	第 36 回研究会 製品開発検討	10
29. 11. 21	駒ヶ根市	看護（介護）用椅子の試作検討	3
29. 11. 21	駒ヶ根市	第 37 回研究会 看護（介護）用椅子の試作検討	11
30. 1. 25	駒ヶ根市	第 38 回研究会 看護（介護）用椅子の試作検討	7
30. 2. 23	大阪市	医療・看護総合 EXOP 大阪 2018 視察（インテックス大阪） 医療・看護機器等の情報収集	(2)
30. 3. 1	駒ヶ根市	第 39 回研究会 看護（介護）用椅子の試作品評価	9
30. 3. 19	駒ヶ根市	第 14 回長野県看護大学研究集会参加 スマート看護・福祉研究会のポスター発表を行う	(1)

Ⅲ 共同研究等推進事業

1 提案公募型共同研究開発プロジェクト導入支援事業

2 件のテーマについて、サポインの公募申請に向けた支援を実施し、採択された。

制度名	テーマ名	所管省庁等
戦略的基盤技術高度化支援事業	航空機用先進熱制御システム用ヒートシンクの製造技術開発	経済産業省
〃	航空機用燃料非接触防爆型油量計システムの研究開発	経済産業省

2 提案公募型研究開発プロジェクト運営事業

採択された研究開発プロジェクトに対し、研究活動の推進、進捗管理を行った。

(1) 戦略的基盤技術高度化支援事業（サポイン）：「回転軸の軸ガタ検出機能を付加した自己校正型ロータリエンコーダの開発（多摩川精機他）」

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 4. 19 以降随時	飯田市	研究実施機関打合せ（計 8 回）	延 23
29. 10. 27	飯田市	研究開発推進委員会	18
30. 1. 12	東京都	中間評価ヒアリング	8
30. 2. 8 30. 2. 9	飯田市	研究開発推進委員会	延 30
30. 3. 6 30. 3. 16	東京・つくば 飯田市	研究実施機関現地調査（計 2 回）	延 11

(2) 戦略的基盤技術高度化支援事業（サポイン）：「高効率・高精度回転体型 X 線ミラーの製造技術の開発（夏目光学他）」

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 4. 17 以降随時	飯田市	研究実施機関打合せ (計7回)	延 20
30. 1. 23	東京都	中間評価ヒアリング	8
30. 2. 7 30. 2. 22 30. 3. 26	飯田市 東京都 飯田市	研究実施機関現地調査 (計3回)	延 12

(3) 戦略的基盤技術高度化支援事業 (サポイン): 「航空機用先進熱制御システム用ヒートシンクの製造技術開発 (中村製作所他)」

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 8. 2	埼玉県	採択者説明会	4
29. 8. 3	箕輪町	交付申請書作成打合せ	8
29. 9. 12	箕輪町	補助金経費処理説明会	12
29. 10. 16	伊那市	研究開発推進委員会	15
29. 10. 30 29. 11. 17	岩手県 箕輪町	補助金経費処理打合せ	延 9
30. 1. 15	東京都	中間評価ヒアリング	5
30. 1. 30 30. 2. 5 30. 2. 20	兵庫県 岩手県 箕輪町	研究実施機関打合せ (計3回)	延 15
30. 2. 28 30. 3. 9 30. 3. 20	岡谷市 岩手県 箕輪町	研究実施機関打合せ、確定検査 (計3回)	延 18
30. 3. 30	箕輪町	研究実施機関現地調査	6

(4) 戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン): 「航空機用燃料非接触防爆型油量計システムの研究開発 (多摩川精機他)」

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 8. 8	埼玉県	採択者説明会	6
29. 9. 20 29. 9. 27	飯田市	補助金経費処理説明会 (計2回)	延 15
29. 10. 10 29. 11. 20	飯田市	研究開発推進委員会 (計2回)	延 21
29. 12. 5 29. 12. 6	東京都 飯田市	補助金経費処理打合せ (計2回)	延 14
29. 12. 14 30. 1. 18	飯田市	研究開発推進委員会 (計2回)	延 22
30. 1. 19	東京都	中間評価ヒアリング	5
30. 2. 8	飯田市	研究開発推進委員会	8
30. 3. 8 30. 3. 13	東京都 飯田市	研究実施機関打合せ、確定検査 (計2回)	延 13
30. 3. 15	飯田市	研究実施機関、関東経産局現地調査	6

3 提案公募型等研究開発プロジェクトフォローアップ事業

終了したサポイン事業について、補完研究や事業化に向けた取り組み等に対し、支援した。

- (1) 難接合材の固相拡散溶接による高機能部品製造技術・部品の開発
- (2) スプレー熱分解法を用いた省エネ省資源型フリー抵抗体のプロセス開発
- (3) 電気自動車向け IGBT 用高性能ヒートシンク成形用金型の開発
- (4) 温間順送複合プレスによる難加工材の高効率生産技術開発

IV 人材育成事業

1 高度技術者育成講座

企業の技術者を主な対象として、グローバルな競争力強化に寄与できる人材育成や、最先端の研究開発情報から製品・加工技術を学ぶためのセミナーを開催した。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 12. 7	伊那市	複合材料開発・応用、難削材料加工技術セミナー ①「複合材航空機構造と先端材料(CFRP)の技術トレンドと課題」 金沢工業大学 工学部 航空システム工学科 教授 廣瀬 康夫 氏 ②「難削材料(チタニウム合金)の高効率加工」 金沢工業大学 工学部 機械工学科教授 加藤 秀治 氏	39
30. 3. 6	岡谷市	ハイテクセミナー 「マグネシウム合金の板材成形および微細チューブフォーミングとその応用～塑性加工による医療機器開発の試み～」 山梨大学 総合研究部 機械工学系 教授 吉原 正一郎 氏	25

2 リサイクルシステム研究会

「天竜川水系環境ピクニック(河川敷清掃)」、「親子で水質調査」、「伊那谷再発見」などの環境活動を地域企業・団体の協力を得て実施し、子供達の環境意識を育てるとともに科学技術に対する関心を高めた。

また、地域における廃棄物処理の3R(Reduce、Reuse、Recycle)事例について調査研究を行い、その事例を共有化し地域の地域企業等が水平展開することによって、廃棄物処理費用の削減や資源循環型社会づくりに寄与した。

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 4. 19	飯田市	第1回定例会 事業計画検討	19
29. 4. 26	伊那市他	第24回天竜川水系環境ピクニック説明会	76
29. 5. 17	飯田市	省エネルギーセミナー参加	(1)
29. 5. 20 5. 27	上伊那郡 飯田市 下伊那郡	第24回天竜川水系環境ピクニック開催 (辰野・箕輪地区、伊那地区、駒ヶ根・宮田地区、松川地区、飯田地区、阿南・天龍・泰阜地区 計6地区)	4,595
29. 7. 14	駒ヶ根市	第2回定例会 養命酒製造(株)駒ヶ根工場見学 省エネルギー勉強会開催	18
29・8	上下伊那 他	第17回親子で水質調査実施 子供さんの夏休み中に身近な河川の水質調査を行う	145
29. 8. 5	箕輪町	(一財)伊那谷財団支援先報告会への参加 親子で水質調査について報告を行う	(6)
29. 10. 24	伊那市	第3回定例会 第17回親子で水質調査、3R事例集の募集	13

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 12. 2	箕輪町	第 17 回親子で水質調査報告会の開催 親子で水質調査の反省、エネルギー有効利用講演会検討	14
30. 2. 14	---	3 R 事例集『緑の地球ににあう企業をめざして!! V01: 2』発行 	---
30. 2. 21	伊那市	第 5 回定例会 第 25 回天竜川水系環境ピクニック開催日 エネルギー有効利用講演会開催	15

3 子ども科学工作教室

地域の子どもたちが企業や高校生と接しながら「モノづくり」を行う「子ども科学工作教室」を実行組織と協力して開催運営し、子どもたちの「科学技術」や「ものづくり」への関心を高める活動を実施した。

[上伊那地区]

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 10. 25	駒ヶ根市	駒ヶ根工業高校協力依頼と打ち合わせ	3
29. 11. 8	伊那市	第 1 回実行委員会 平成 29 年度推進体制と推進計画	12
29. 11. 21	上伊那郡	上伊那郡内各市町村教育委員会訪問依頼	2
30. 1. 24	伊那市	第 2 回実行委員会	12
30. 2. 3	駒ヶ根市	第 17 回上伊那子ども科学工作教室「アームロボットを作って遊ぼう」(駒ヶ根市・アルパ)	150

[下伊那地区]

開催期日	場 所	内 容	参加者
29. 6. 3	飯田市	第 1 回 工作教室「三極モーターカー」(飯田市美術博物館)	60
29. 9. 2	飯田市	第 2 回 工作教室「スペースロボ」(飯田市美術博物館)	80
29. 11. 11	飯田市	第 3 回 工作教室「天体望遠鏡」(飯田市美術博物館)	77
30. 1. 20	飯田市	第 4 回 工作教室「センサーロボット」(飯田市美術博物館)	71

V 広報等事業

情報発信サービスの充実

利用者の利便性を図るために、テクノ財団が実施する事業や、国、県の研究開発支援制度などの情報をホームページやメール配信にて提供した。

参加者計 (延べ) 6, 5 7 2 名